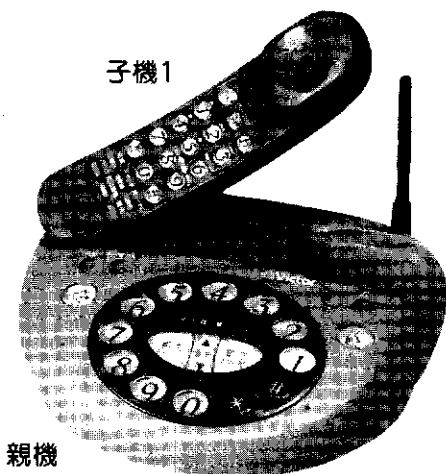


コードレス留守番電話機 (小電力タイプ)

型名 TN-Q3/TN-QW3

取扱説明書



子機1

親機

TN-Q3



子機1

子機2

親機

TN-QW3

(TN-Q3とTN-C6の組み合わせ商品です)

技術基準適合認定品

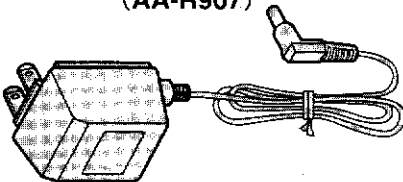
— お買いあげありがとうございます —

ご使用前にこの「取扱説明書」と「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

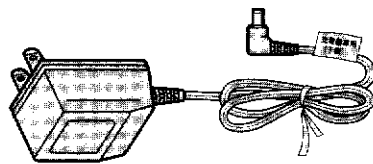
そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

付属品 (次のものがそろっているかお確かめください)

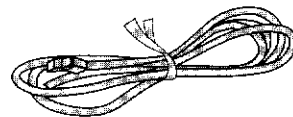
- 親機専用電源アダプター…1 (AA-R907)



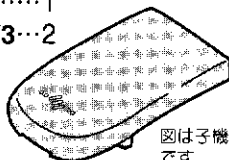
- 充電器専用電源アダプター…1 (AA-R908) : TN-QW3のみ



- 電話機コード (長さ2m)…1



- 電池のフタ (子機用)
TN-Q3…1
TN-QW3…2



図は子機1用です。

- 子機用充電式電池 (BN-R24)
TN-Q3…1
TN-QW3…2



はじめてお使いになるときは、必ず充電してください。充電しないとお使いになれません。

- テープ (MC-30) ……1
- 壁掛け用ネジ (φ4×16mm) ……2 (TN-QW3のみ)



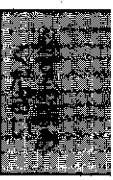
Ni-Cd
ニカド電池はリサイクルへ

この商品にはニカド電池を使用しています。ニカド電池のリサイクルにご協力ください。

※本文中の電池パックとは、ニカド電池のことです。

はじめに
準備
外線し毛一編

1. 充電式電池の充電




もくじ

1 はじめに

- | | |
|----------------|---|
| ●主な特長 | 4 |
| ●正しくお使いいただくために | 5 |
| ●各部のなまえ | 7 |

2 準備

- | | |
|--|----|
| ●親機を接続します | 9 |
| ●テープを入れます | 10 |
| ●電話回線に合わせます | 11 |
| ●子機を充電します | 12 |
| ●子機の電池パック(充電式電池BN-R24)について | 13 |
| ●知っておいてほしいこと | 14 |
| ●呼出し音量、スピーカー音量の調節 | 15 |
| ●ご自宅の電話番号の登録 | 16 |
| ●年月日と時刻の登録 | 17 |
| ●  について | 18 |

3 電話編(電話をかけたたりうけるには)

基本操作

- | | |
|---------------------|----|
| ●電話をかけるには | 22 |
| ●電話をうけるには | 23 |
| ●スピーカーホンを利用するには | 24 |
| ●通話の相手に待ってもらうには(保留) | 25 |

応用操作

- | | |
|---------------------------|----|
| ●短縮ダイヤルの使いかた | 26 |
| ●かけ直すには(再ダイヤル) | 28 |
| ●相手を確認してからとるには(お相手選び機能) | 29 |
| ●キャッチホン(通話中着信サービス)を利用するには | 30 |
| ●光るダイヤルボタンについて | 31 |

＜お知らせ＞ TN-QW3の場合のみ
●この取扱説明書は、親機と親機に置く子機(子機1)の使いかたを主に説明してあります。
充電器に置く子機(子機2)の使いかたは、別冊のコードレス子機 TN-C06の取扱説明書をご覧ください。

4 留守番編(留守番電話機の使いかた)

基本操作

- | | |
|-----------------|----|
| ●留守番操作の流れ | 32 |
| ●留守番に設定するには | 33 |
| ●留守中に電話がかかってくると | 34 |
| ●帰宅して用件を聞くには | 35 |
| ●新しい用件のみ録音するには | 36 |

応用操作

- | | |
|-----------------|----|
| ●留守番を解除するには | 37 |
| ●おやすみ番にするには | 38 |
| ●着信同時録音にするには | 38 |
| ●応答メッセージを自作するには | 39 |

5 外線リモート編(外出先から操作するには)

基本操作

- | | |
|------------------|----|
| ●暗証番号の登録 | 40 |
| ●外出先から留守番に設定するには | 41 |
| ●外出先からリモート操作するには | 42 |

応用操作

- | | |
|----------------|----|
| ●留守中の用件を転送するには | 44 |
|----------------|----|

6 こんなこともできます編

電話編

- | | |
|----------------------|----|
| ●呼出し音を変えるには | 46 |
| ●FAXに接続して使うには | 46 |
| ●プッシュホンサービスを利用するには | 47 |
| ●モーニングコールの使いかた(子機のみ) | 48 |

録音編

- | | |
|-----------------|----|
| ●通話を録音するには(逆送話) | 49 |
|-----------------|----|

新機能編

- | | |
|--------------------------------|----|
| ●ボイスオペレーション(音声応答)機能を使うには(親機のみ) | 50 |
| ●ポケベル伝言板を使うには | 54 |
| ●迷惑電話おことわりサービスを利用するには | 57 |

6 こんなこともできます編

子機 増設編

- 別売の子機が増設できます……………**58**
- 外の人との通話を転送するには……………**59**
- 子機間でメッセージ転送するには……………**60**
- 親機と子機の間で話すには(内線通話)……………**61**
- お先にコール予約の使いかた……………**62**

ページ

7 必ずお読みください

- お手入れのしかた……………**63**
- こんなときは……………**64**
- 保証とアフターサービス……………**66**
- 操作早見表……………**67**
- 主な仕様……………**71**
- 用語索引……………裏表紙

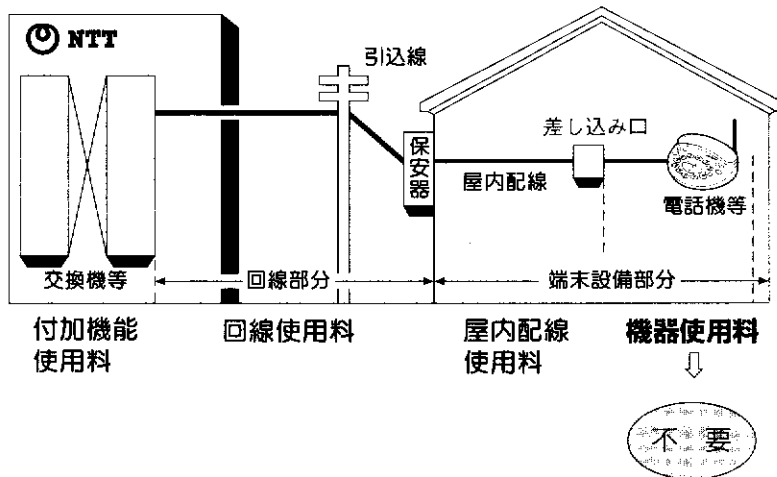
ページ

ご使用にあたってのお願い

本品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTにご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって「機器使用料」は、不要となります。


詳しくは、局番なしの116番(無料)へお問い合わせください。

「NTTの基本料金」



付加機能使用料	ご利用になっているプッシュホン回線、キャッチホンなどの付加機能の料金です。
回線使用料	「住宅用」と「事務用」があり、料金が異なります。
屋内配線使用料	保安器から室内の電話機の差し込み口までの屋内配線を、NTTからレンタルでご利用になっている場合の料金です。
機器使用料	NTTの電話機などを、レンタルでご利用になっている場合の料金です。

主な特長

- 音声で呼びかけるだけで電話にでたり留守番設定、用件再生ができる「ボイスオペレーション」..... **50**
- 文字では伝わりにくいメッセージを伝言で知らせる「ポケベル伝言板」..... **54**
- ディスプレイポケベルに文字メッセージが送れる「ポケベルバンク」..... **27**
- 同じ相手からのいやがらせ電話を防止する「迷惑電話おことわりサービス」(NTTと契約が必要)..... **57**
- おトク(得)な市外回線を選ぶ「機能」(DDIと契約が必要)..... **18**
- お手入れ不要、電磁誘導式の「ノンタッチ(無接点)充電方式」..... **12**
- 子機を持たずに話せる「スピーカーホン機能」..... **24**
- ベル音2種類、メロディー音2種類から選べる「我が家専用呼出し音」..... **46**

この取扱説明書の読みかた

- 違う説明のしかたもありますが、基本的には同じです。

番号は操作箇所と手順を示します。

左上の図は親機、左下の図は子機を表します。

(子機の操作手順には、主に1、2、3の数字が使われています)

事前に登録が必要な操作説明は、手順に1のようにアミカケしてあります。

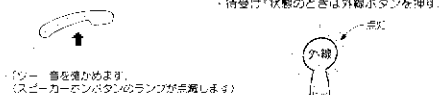
用語説明や補足説明、ご注意などです。

電話をかけるには

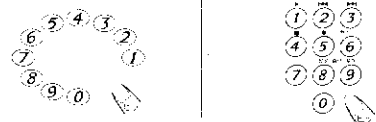
子機1が親機に置いてあるときは、子機1を取り上げるだけでかけられます。終わるときは親機に置くだけで切れます。(クイック通話機能といます)。

電話をかけるには

- 1 子機1を親機から取り上げる



- 2 電話番号をダイヤルする



- 通話が終わったら
- 3 子機1を親機に置く



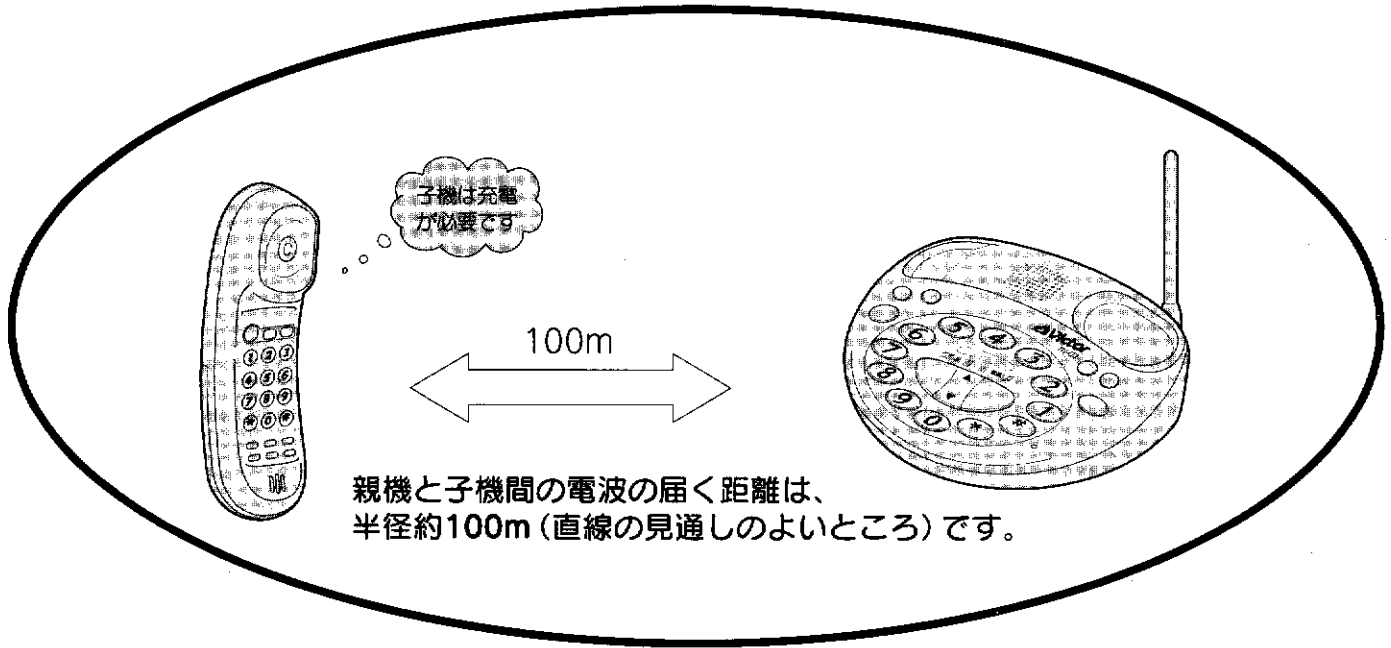
- 停電中に電話をかけるには (停電から1時間以内のとき)

- 1 子機1を親機から取り上げる
- 2 外線ボタンを押す
- 3 電話番号をダイヤルする
- 4 外線ボタンを押す

- 停電から1時間以上経過したとき
 - 親機のスピーカーホンボタンを押す
 - 子機1を親機から取り上げ、外線ボタンを押す (スピーカーホンボタンを押してから3分以内)
 - 電話番号を子機1でダイヤルする
 - 外線ボタンを押す
- 停電のときは親機のダイヤルボタンは受け付けません。子機1側でダイヤルしてください。

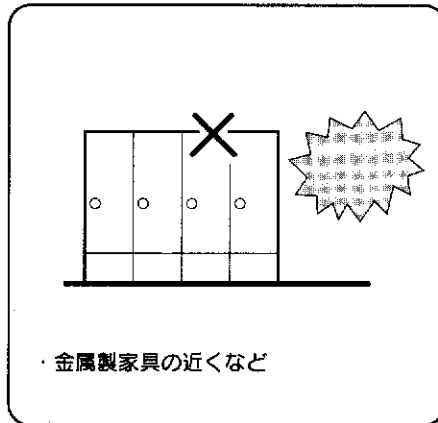
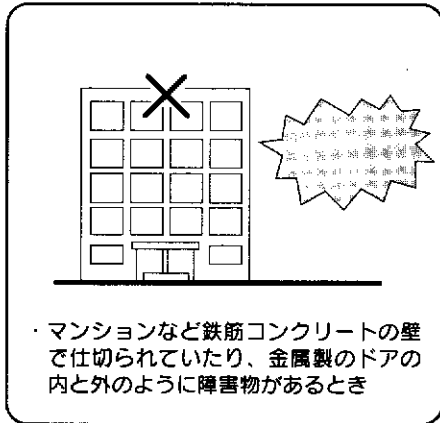
正しくお使いいただくために

使用範囲について

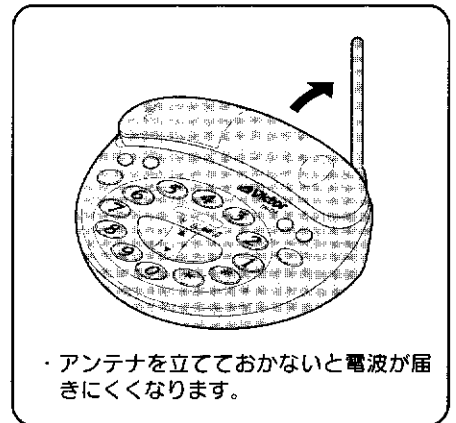


7-11
7-12
7-13
7-14
7-15
7-16
7-17
7-18
7-19
7-20
7-21
7-22
7-23
7-24
7-25
7-26
7-27
7-28
7-29
7-30
7-31
7-32
7-33
7-34
7-35
7-36
7-37
7-38
7-39
7-40
7-41
7-42
7-43
7-44
7-45
7-46
7-47
7-48
7-49
7-50
7-51
7-52
7-53
7-54
7-55
7-56
7-57
7-58
7-59
7-60
7-61
7-62
7-63
7-64
7-65
7-66
7-67
7-68
7-69
7-70
7-71
7-72
7-73
7-74
7-75
7-76
7-77
7-78
7-79
7-80
7-81
7-82
7-83
7-84
7-85
7-86
7-87
7-88
7-89
7-90
7-91
7-92
7-93
7-94
7-95
7-96
7-97
7-98
7-99
7-100

- 使用範囲は建物の構造などに影響されます。
次のような場合、電波の届く距離が短くなります。



- 親機のアンテナはいつも立てておきましょう。



- コンクリート製の壁や金属製の家具などから50cm以上離してください。

- 傍受*にご注意ください。

子機を使つての通話は、電波を使用している関係上、第三者により故意に通話内容を傍受されるケースも考えられます。機密を要する重要な通話は、今までお使いの電話機(黒電話等)をご使用になることをお勧めします。

本機はスクランブル機能により、電波を特殊加工しておりますので、盗聴されにくくなっています。

*傍受とは…:

通話内容を第三者が別の受信機で、故意または偶然に受信することをいいます。

正しくお使いいただくために(つづき)

子機の防水機能について

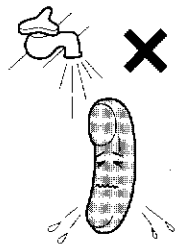
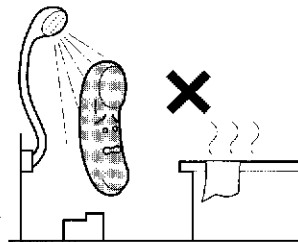
- 子機は生活防水(JIS保護等級④防まつ形)機能付です。



洗車やお料理中に電話があっても、ぬれた手のままで子機をとって通話することができます。ただし水中電話ではありませんので次のような点にはご注意ください。

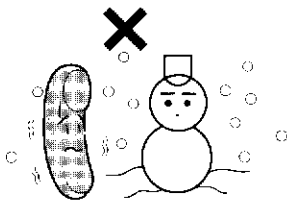
- 浴室内など湿気の多い所に放置しない。

- 水道の水等を直接かけない。



- ぬれたまま0℃以下になるところに放置しない。

- ぬれた子機は、よくふいてから親機(子機2は充電器)に戻してください。ぬれたままにしておくと、防水機能が低下することがあります。



●子機がぬれたときは

送話口(または受話口)が水滴でふさがってしまった場合、そのままお使いになりますと通話の妨げになります。子機を軽く振って水滴を落とすか、または乾いた柔らかい布でふき取ってからお使いください。

ワンポイント

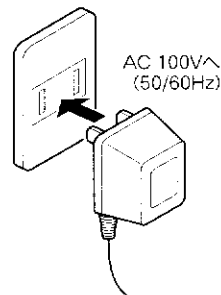
●JIS保護等級④防まつ形とは

バスルームやプールサイドなどで使用したとき、子機に水しぶきがかかっても内部に水分が進入するのをふせぐ構造になっているものをいいます。

電源について

- 家庭用コンセント(AC100V)が必要です。

電源アダプターを、いつも電気がきているコンセントにつないでおいてください。(夜になると電源を切ってしまうところは、停電状態になってしまいますので避けてください)



取付けは

- この電話機の接続はモジュラー式です。回転ダイヤル回線、プッシュホン回線のどちらにも接続できます。なお差し込み不十分であったり、電話機コードを抜くと通話が切れます。
- 共同電話、公衆電話、地域集団電話およびホームテレホン、ビジネスホンには接続できません。ファクシミリとの接続は、ファクシミリのメーカーにお問い合わせください。

- 電話機の同時使用はさけてください。

他の電話機と並列接続し、同時に使用すると正常に動作しないことがあります。また別の回線にそれぞれコードレス電話機を接続するときは、親機をできるだけ離して設置してください。

使用上のご注意

- テレビやOA機器などの電気製品のすぐ近くで使ったり、車やバイクなどが近くを通ったときに雑音が入ることがあります。
- テレビの近くでお使いになりますと、コードレス電話機の電波の影響でテレビの画面が乱れることがあります。このようなときは、できるだけ離れた所でお使いください。
- 電話をかけた受けるときは、親機と子機の接続動作をするため今までの電話機より、つながるまでに多少時間がかかることがあります。

- この電話機は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電話交換方式、電波法の異なる海外では使用できません。

This telephone is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

各部のなまえ

— ■ 内の数字のページに説明があります。 —

親機

電源ランプ 19

DDIと契約したあとα-LCR3が使えるようになると、緑色の点灯に変わります。

再ダイヤル/迷惑ボタン 28 57

短縮/登録ボタン 16 26

各種の登録、設定や短縮ダイヤルに使用します。

スピーカーホンボタンとランプ 24

ダイヤルボタン 16 22

電話をかけたり各種の登録、設定に使用します。

再生ボタンとランプ 35

音量ボタン 15

外線の呼出し音やスピーカーホンの音量が調節できます。

電源/♪ランプ

電源アダプターを接続すると点灯し、保留中は点滅します。

無接点充電部

子機の受話口側をこちらにして置きます。

スピーカー

アンテナ

立てて使います。

キャッチボタン 30

NTTのキャッチホン（通話中着信）に使用します。（サービス）

内線ボタン 61

内線通話するとき使います。

♪（保留）/音声応答ボタンとランプ 25 50

通話の相手に待ってもらったり音声応答の設定に使用します。

マイク

留守ボタンとランプ 29 33

お相手呼び

親機背面

子機

必ず受話口をアンテナ側にして置きます。逆には置けません。

リセットボタン 10

DC IN 9V端子 9

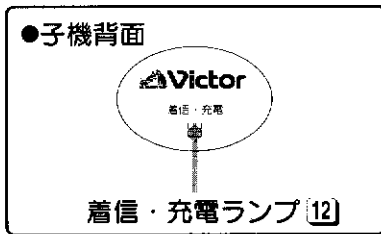
親機用の電源アダプター（AA-R907）を接続します。

ダイヤルモード切替スイッチ 11

回線接続端子 9

はしめに

子機 1



外線ボタンとランプ [22]
親機に置いていないとき、
回線の「入↔切」に使
います。

ダイヤルボタン [22]
電話をかけるときに
使います。

⊛ (トーン) ボタン [47]

受話音量ボタン [23]

送話口

受話口
親機に置いてあるときは、充電のため
あたたかくなりますが、これは故障で
はありません。

子機ボタンとランプ [48] [60]

♪ (保留) ボタン [25]

⊞ (呼出音) ボタン [15]

再ダイヤルボタン [28]

通話録音ボタン [49]

無接点充電部

ダイヤルボタン [33] [35]

リモコンボタンを押してから操作すると、
・テープの再生や早送り、巻戻し、停止
・通話の録音、用件クリア
・留守番の設定 & 解除
ができます。

キャッチボタン [30]

短縮ボタン [27]

リモコンボタン [33]

親機を接続します

電源アダプター、電話機コードの接続

家庭用コンセント
(いつも電気がきているコンセント)
AC100V, 50/60Hz

付属の親機専用電源アダプター
(AA-R907: EIAJ規格・極性統一形プラグ付)

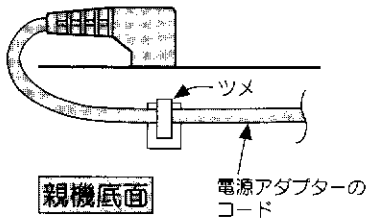
*使用中、あたたかくなりますが
故障ではありません。

・電源アダプターを接続すると
電源/♪ランプが点灯します。



電源/♪
点灯

電源アダプターのコードを底面のツメで
固定しておくと、プラグが抜けてしまう
のが防げます。



親機底面

電源アダプターの
コード

DC IN 9V 端子へ

・プラグはしっかり差し込んで
おいてください。

付属の電話機コード

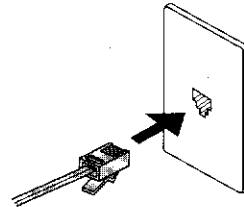
・電話コンセントには3種類の方式があります。

・モジュラー式のお宅

モジュラージャック
(モジュラーコンセント)

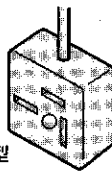


・そのままつなげます。

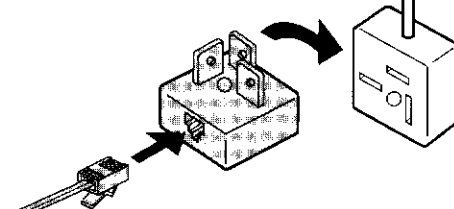


・3ピンプラグ式のお宅

差し込み型



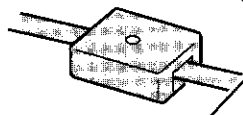
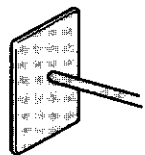
・市販の3ピンプラグをお求めください。



・直結配線方式のお宅

電話機プレート

ローゼット



・お買い上げの販売店またはお近くの
NTT (局番なし116番) にご相談ください。

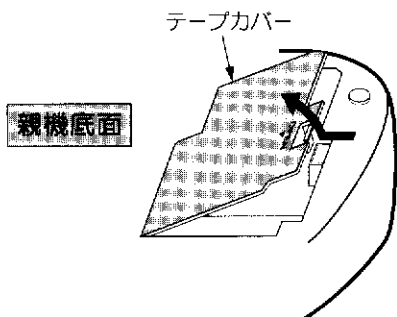
準備

テープを入れます

- 留守中の用件の録音や通話録音には、付属のマイクロカセットテープを使います。

テープの入れかたは底面にテープ挿入部があります。

1 テープカバーをあける

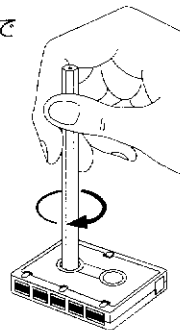


●使用できるテープは

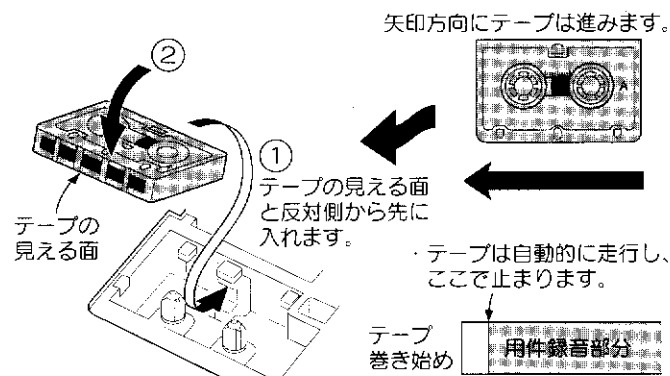
必ず **MICROCASSETTE** 表示のあるテープ：**MC-30**(片面15分録音)または**MC-60**(片面30分録音)のノーマルポジション用をお使いください。

●テープにたるみがあるときは

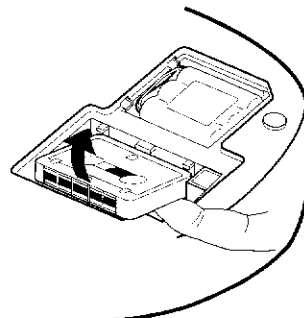
鉛筆やボールペンなどを差し込んでたるみを取ります。



2 テープを入れる



テープのはずしかた

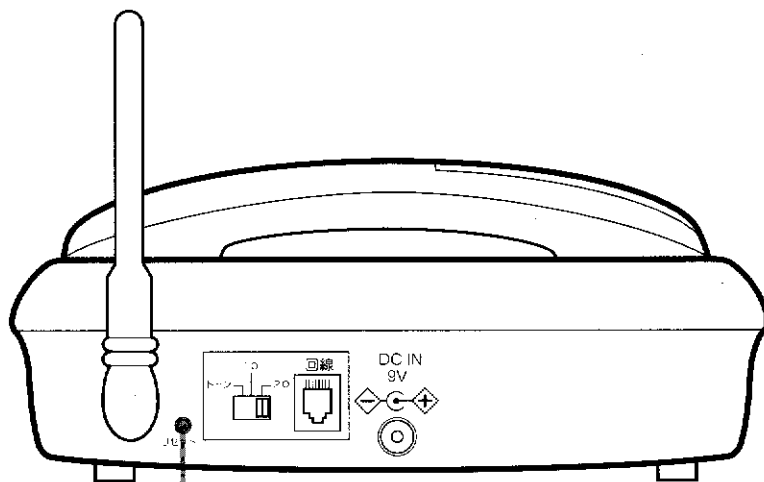


テープが止まっているとき、はずしてください。

3 テープカバーをしめる

- テープを入れたら、各登録操作の前にリセットボタンをおしてください。

この操作は、電話機の各機能を正しく働かせるために必要です。



リセットボタン

ボールペンなど
(先端の細長い
ものを使います。)

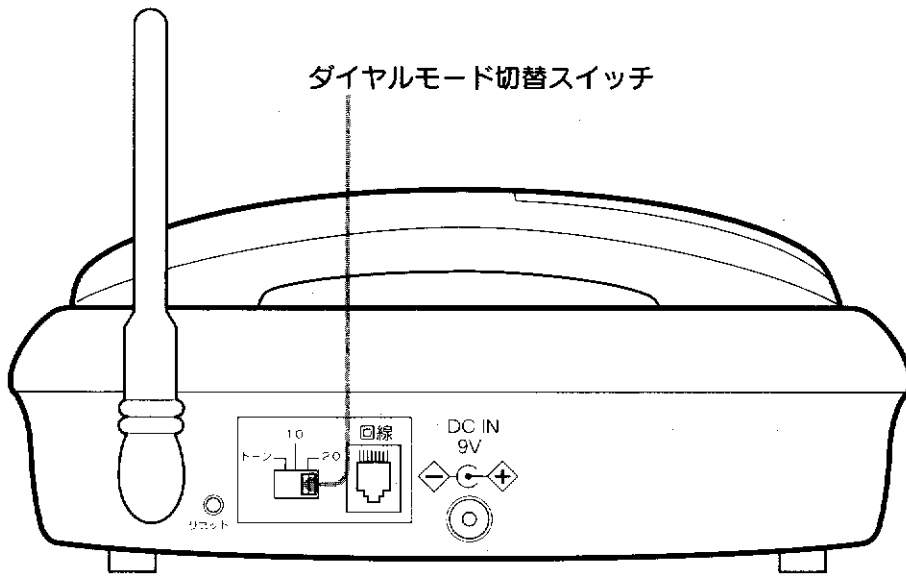


リセットボタンを押すと「ピー」音が聞こえ、内蔵のマイコンがリセットされます。(初期設定の状態に戻ります)

リセット

電話回線に合わせてます -ダイヤルモードの設定-

- 電話回線には、ダイヤル回線とプッシュホン(トーン)回線*1の2種類があります。



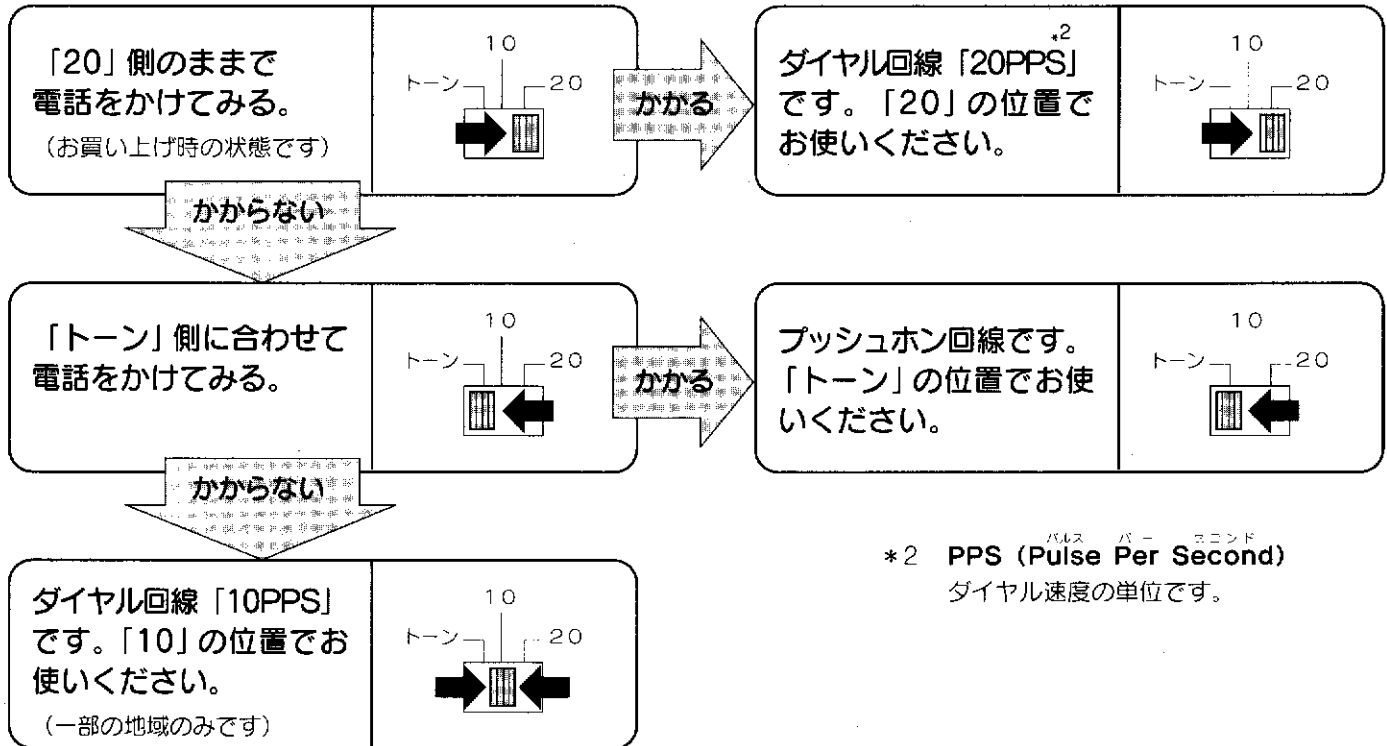
・お使いになる前に、背面のダイヤルモード切替スイッチを電話回線に合わせてください。

*1プッシュホン(トーン)回線は…
NTTの伝言ダイヤルサービスなどがご利用になれます。電話回線が不明のときは、**NTT**(局番なし116番)にお問い合わせください。



電話回線を自分で見わけするには

117(時報サービス:有料です)などに電話をかけてみます。



*2 PPS (Pulse Per Second)
パルス パー セCOND
 ダイヤル速度の単位です。

- ダイヤルモード切替スイッチが電話回線と合っていないと電話がかからなかつたり、違う相手にかかってしまうことがあります。

- デモモードについて
 ダイヤルモード切替スイッチが「10」の位置のとき…電話機コードを接続しない状態で、1分以上電源が切れたあと再び電源を入れると、ダイヤルボタンが光りながら回るデモモードになります。
- ・ デモモードを解除するには
 短縮/登録ボタンを押しながら♪(保留)ボタンを「ピッ」音が出るまで押します。

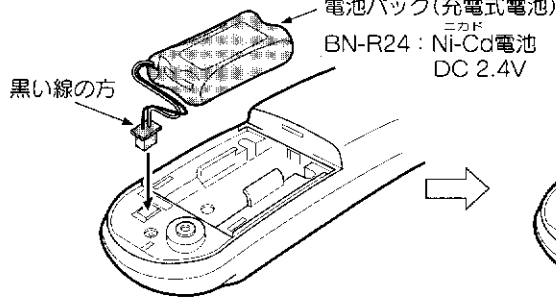
子機を充電します

はじめてお使いになるときは、必ず **9時間以上充電** してください。子機1は付属の電池パック(充電式電池)で動作しますので、電池パックを取り付けたのち充電してください。

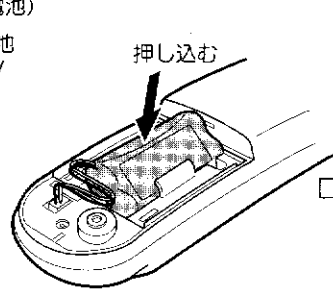
充電のしかた (本機は無接点充電方式です)

1 電池パックを取り付ける

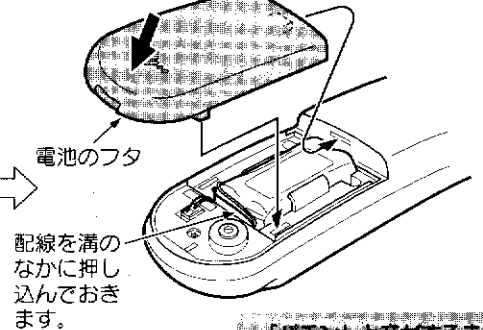
① コネクターを差し込む



② 電池パックを入れる



③ フタをしめる



「パチン」と音がするまでフタを押し、しっかりしめてください。

2 子機1を親機にのせて充電する

子機1は図のように着信・充電ランプがアンテナ側にくるように置きます。(逆には置けません)

フル充電時間のめやす

約9時間

使用時間のめやす (フル充電時)

待受け状態* (親機に置いてないとき)	→	約210時間
連続通話	→	約10時間

* 待受け状態とは：

子機1を親機に置いていなくても、電話がうけられる状態をいいます。外線の出し音が鳴ったら、外線ボタンを押して電話に出ます。

ご注意

- テレビやラジオなどと同じコンセントに電源アダプターをつなぐと、雑音の原因になることがあります。別のコンセントを使うか親機を離してください。
- 初めて充電するときに限り、着信・充電ランプが点灯しないことがあります。これは電池パックが完全に放電しているためで、約5分以上充電すると点灯します。



子機の電池パックについて


—充電式電池 (BN-R24) を使っています—

子機の電池パックの容量は、着信・充電ランプの点灯状態で分かります。

充電しても使える時間が短くなったときは、電池パックを交換してください。

電池パックの容量の確認

1 充電中に着信・充電ランプの点灯状態で確認する

	点灯状態	使用のめやす
着信・充電 	緑色点灯	約2~10時間通話できます。
	赤緑色点灯	通話可能時間はおよそ2時間未満です。
	赤色点灯	通話できません。さらに充電してください。

<お知らせ>

- ・上の表は、ランプの点灯状態からの連続通話の目安です。
- ・子機の使用状態によっては、ランプの点灯と通話時間は異なります。
- ・フル充電されて緑色に変わると、親機から取り上げても着信・充電ランプは点灯しなくなります。これは通話中の電池の消耗を少なくするためです。
- ・通話中に電池パックの容量がなくなると、「ピーツ・ピーツ・ピーツ」の警告音が鳴ります。鳴り始めてから1分で通話が切れます。すぐ充電してください。

●電池パックの交換時期は

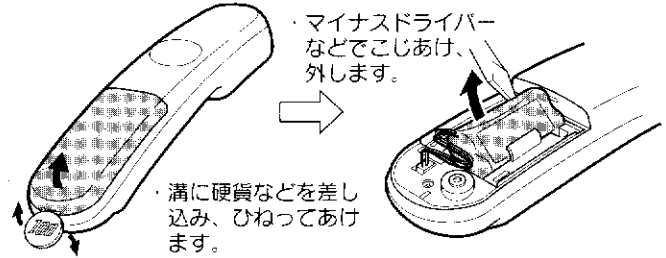
使いかたによって異なりますが、およそ2年です。充電しても使える時間が短くなったときは、交換が必要です。電池パック (BN-R24) は、お買い上げの販売店でお求めください。電池パックは消耗品です。

●新しい電池パックに交換したら

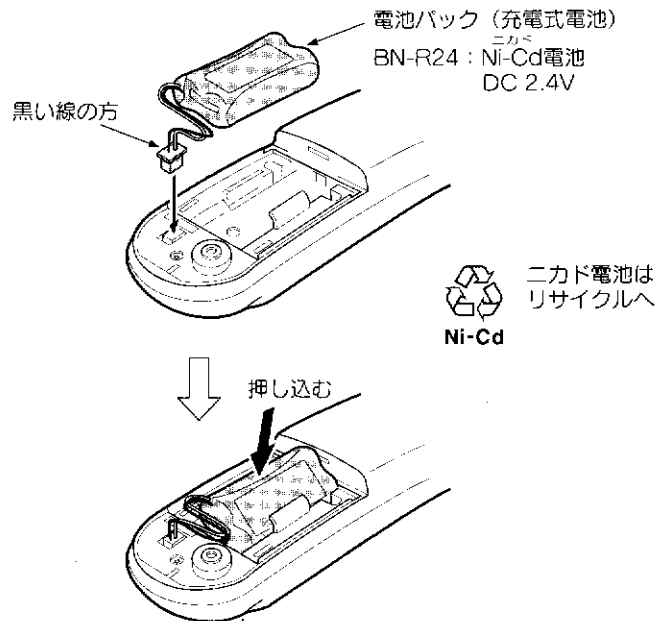
- ・親機にのせ、いっばいに充電してください。
- ・古い電池パックを火の中に投入したり加熱しないでください。爆発する恐れがあり危険です。

電池パックの交換のしかた

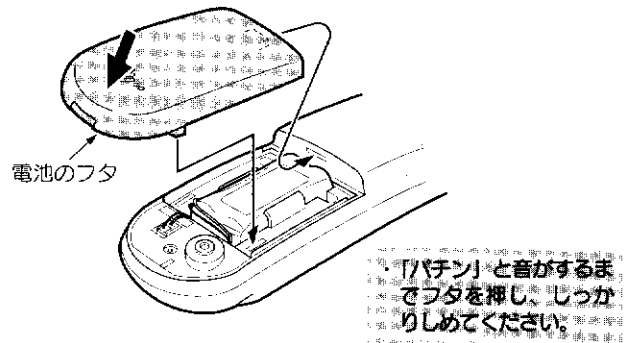
1 電池のフタをあけ電池パックをはずす



2 新しい電池パックと交換する



3 フタを元どおりにしめる



・しっかりと、約9時間以上充電してください。

知っておいてほしいこと

登録操作するとき

短縮／登録ボタンを押したあとは……



音声ガイド*(使いかたの説明)が聞こえ、

ボタンが点滅します。



各ボタンは20秒以内に操作してください。

- ・20秒以上あけると「ピッ・ピッ・ピッ」音のあと解除されます。はじめからやり直してください。
- ・応答メッセージなどの途中で次の操作に移れます。(終わりまで聞く必要はありません)

*音声ガイドとは：

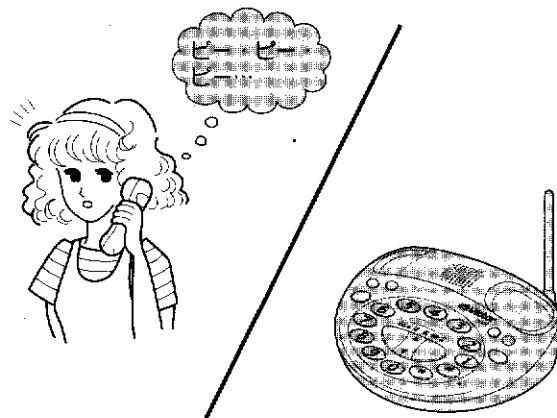
使いかたの説明や次に操作するボタンを、電話機が音声で案内してくれます。おたすけ操作ガイドともいいます。

停電したときは…

- 停電になると子機は「ピッ・ピッー・ピッー・ピッー」音が1回鳴ります。
- 停電から1時間は、通話ができますが留守番機能は使えません。
ただし、暗証番号等のメモリーは、親機の電池パックにより約10日間保持されます。
- 停電中に電話をかけたり、うけるときは子機を取り上げ外線ボタンを押してください(クイック通話機能は働きません)。
- 停電時は、通話中に3分ごとに「ピッ・ピッ…」の警告音が鳴ります。
これは電池パックの消耗を防ぐためです。

通話圏外警告音について

- 通話中、子機が親機から離れすぎると、「ピー・ピー・ピー…」という警告音が鳴ります。



このようなときは、5秒以内に親機に近づいて通話してください。

5秒以上経過すると、保留状態になり相手には親機から保留メロディーが送られます。

- 親機に近づいても警告音がとまらないときは…

- 1 外線 ボタンを押していったん切る
- 2 親機に近づいてからもう一度 外線 ボタンを押す

(1分以上警告音が鳴ると通話は切れます)

- 使用できる範囲を確かめておきましょう。

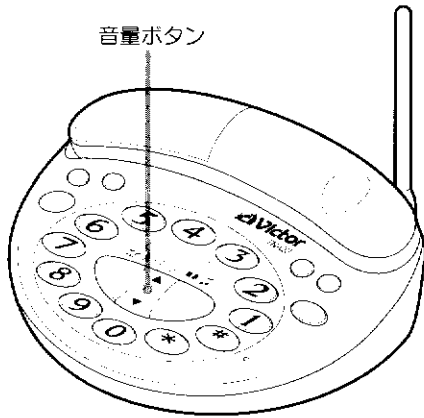
使用範囲外では、電話がかかってきたとき子機の呼出し音が鳴りません。また子機で電話をかけようとすると、「ピー・ピー…」と警告音が鳴ります。あらかじめ外線通話(22ページ参照)により、使用できる範囲をお確かめください。

呼出し音量、スピーカー音量の調節

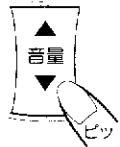
呼出し音量の調節

●親機の場合

子機1を置いたまま音量ボタンを押して呼出し音量を設定します。
「切」にすると外線の呼出し音が鳴らなくなります。
(内線の呼出し音は鳴ります)

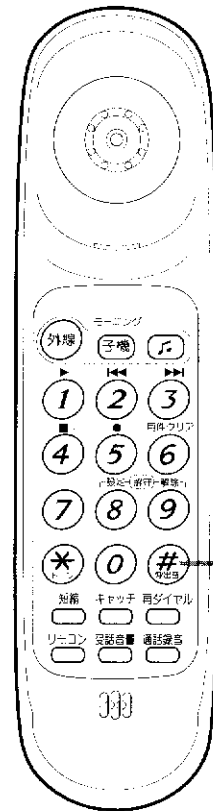


音量ピッチ : 切 → 小 → 中 → 大 と押すごとに大きくなります。



音量ピッチ : 切 ← 小 ← 中 ← 大
(「切」に設定すると音声で「解除します」と知らせます)

●子機1の場合



・呼び出し音をならなくするには
外線ボタンのランプを消し(待受け状態) [#] ボタンを2秒以上押します。
「ビー」音のあと呼出し音は「切」に設定されます。
(内線呼び出し音は鳴ります)



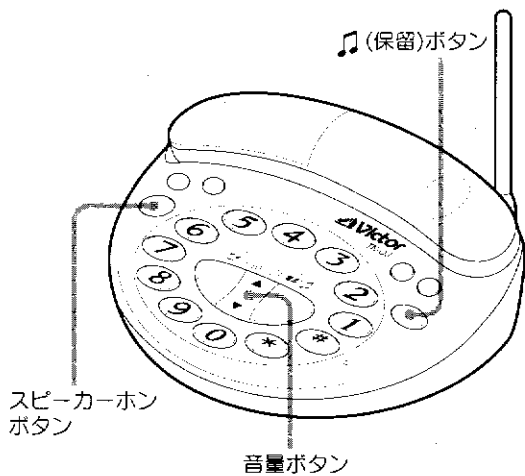
・鳴るように戻すには
呼出し音「切」に設定してあるとき、外線ボタンのランプを消し(待受け状態) [#] ボタンを「ビッ」音が鳴るまで(約2秒)押します。



→ 呼出し音が鳴るように戻ります

スピーカー音量の調節

スピーカーホン時の音量や保留メロディーなどの大きさが5段階に設定できます。
ただし音量を「小」にしてもスピーカー音は小さく出ます。(スピーカー音を切ることはできません)

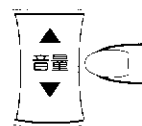


●保留メロディーでスピーカー音量を調節するには

1 スピーカーホンボタンを押してから ♪ (保留) ボタンを押す

・保留メロディーが聞こえます。

2 音量ボタンを押してスピーカー音量を調節する



・「▲」側を押すと大きくなります。
・「▼」側を押すと小さくなります。

3 スピーカーホンボタンを2回押す

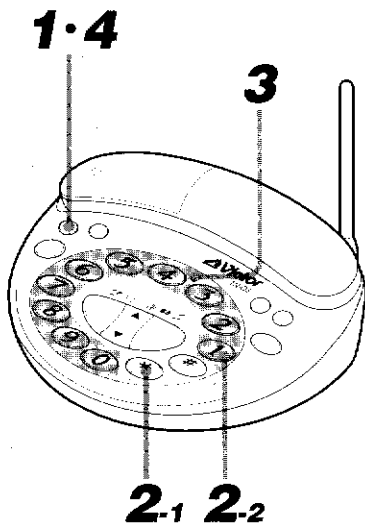
・保留メロディーが止まります。

●スピーカーホンで通話中に調節するときは、直接音量ボタンを押してください。

ご自宅の電話番号の登録

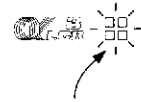
ご自宅の電話番号を市外局番から登録しておく、自動的に日付と時刻およびNTTの通話料金データが登録されます。

ご自宅の電話番号の登録 (α-LCR3を利用するときは、必ず登録してください)



子機1を親機に置いたまま

1 短縮/登録ボタンを押す



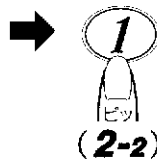
赤色が点灯しています

・音声カイド(使いかたの説明)がきこえます。途中で2の操作にうつれます。

(※ ボタンのランプが点滅しますが、操作には関係ありません)

20秒以内に

2 * → ダイヤルボタン ① を押す

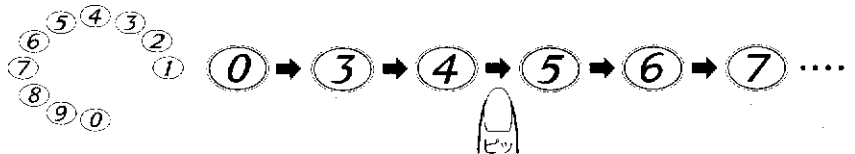


あなたの電話番号を市外局番から入力したあとに登録ボタンを押してください。

20秒以内に

3 電話番号を市外局番から押す (9または10ケタ)

例: 03-4567-... のとき



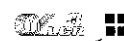
20秒以内に

4 短縮/登録ボタンを押す



登録が終わるとα-LCR3 ランプが消灯し...

あなたの電話番号は
03-4567...



消灯

と聞こえ番号の確認ができます。

・番号を間違えると「ピッピッピッ」音のあと「もう一度あなたの電話番号を市外局番から入力したあとに…」と聞こえます。3の操作をやり直してください。

お願い

●各ボタンは20秒以内に操作してください。それ以上あけると「ピッ・ピッ・ピッ」音のあと解除されます。最初からやり直してください。

●登録した電話番号を変更するには
1の操作からやり直してください。

●α-LCR3に申し込みをすると
時刻のズレは自動的に補正されません。申し込みをしないときは、自動的に補正されませんのでご自分で時刻を合わせ直してください。
(→ 17 ページ参照)

<お知らせ>

●DDIと契約されていない場合、ご自宅の電話番号を登録すると、DDIより加入案内の電話がかかってくる場合があります。

●電話番号を登録すると...

料金データをうけとるため、電話機がDDIへ自動的に電話をかけ、オンライン通信を行います(このときの通話料金はかかりません)。

●電話番号登録後、電話機が料金データをうけとると以下の機能がご利用になれます。

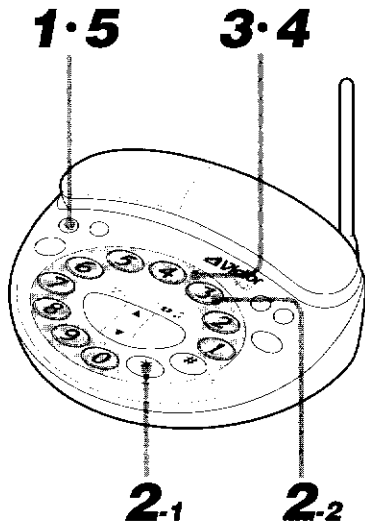
・日付と時刻の自動登録

(ご利用になれるまでには電話番号登録後、子機1を取り上げた後、他の登録操作などをしない状態で約1時間かかります。これらの操作をしたときは、半日~数日かかります)

年月日と時刻の登録

電話機内蔵の時計を今現在の年月日と時刻に合わせておくと、留守中の用件の録音された時刻と曜日がわかります。

年月日と時刻の登録



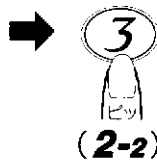
子機1を親機に置いたまま
1 短縮/登録ボタンを押す



・音声カイド (使いかたの説明) が聞こえます。途中で2の操作にうつれます。
(※ ボタンのランプが点滅しますが、操作には関係ありません)

20秒以内に

2 * → ダイヤルボタン ③ を押す

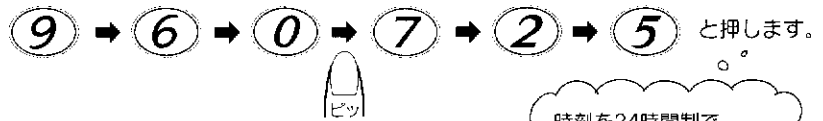


〇〇年〇月〇日……
年月日、入力してください。

20秒以内に

3 西暦の下2ケタと月日を入力する

例：1996年7月25日は

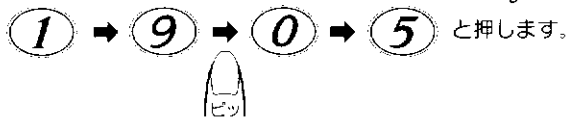


時刻を24時間制で
4ケタ入力してください。

20秒以内に

4 現在時刻を入力する (4ケタで入力：24時間表示です)

例：午後7時5分は



登録ボタンを
押してください。

20秒以内に

5 短縮/登録ボタンを押す



96年7月25日
午後7時5分
木曜日です。

・音声で年月日と時刻、曜日が聞こえます。年月日と時刻を表すダイヤルボタンが光ります。
(曜日は自動的に登録されます)

●時刻を合わせ直すには…
右の1～5の操作をしてください。
α-LCR3に申し込みをすると、
時刻のズレは料金データの更新時
に自動的に補正されます。

●時刻と曜日を確認するには
通話していないとき
* ボタンを押します。
(子機はできません)
ダイヤルボタンの光と
音声で確認できます。

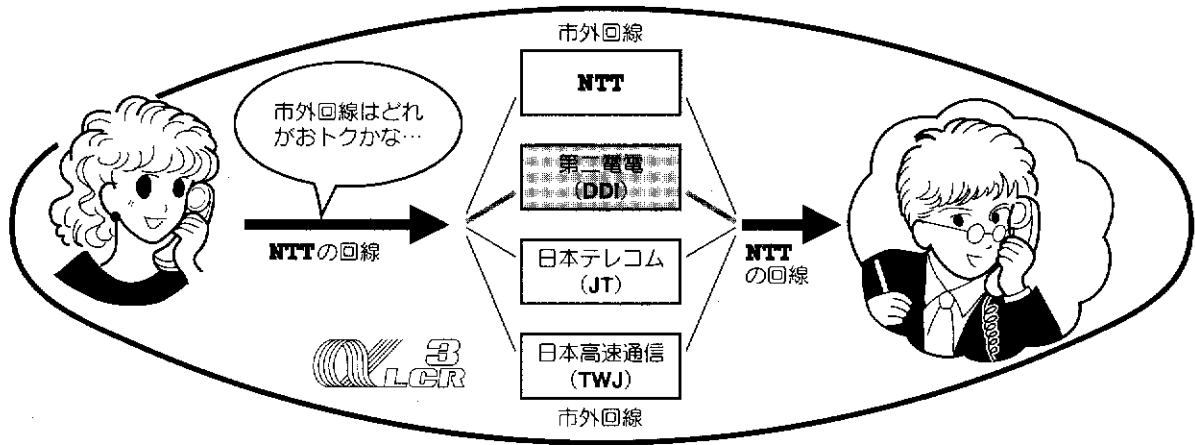


アルファエルシーアールスリー

●α-LCR3 (Least Cost Routing : 最安値回線自動選択) とは

電話をかけた相手先の場所・曜日・時間帯を判定し、NTTの市外回線の他に第二電電 (DDI) や日本テレコム (JT)、および日本高速通信 (TWJ) を利用し、通話料金のおトクな市外回線を自動的に選択する機能のことです。

電話をかけるとき、新電電につなぐ番号を押す必要がなく、NTTの電話回線を使ってかけるときと同じ操作をご利用できます。



アルファエルシーアールスリー

●α-LCR3をご利用になるには、必ず第二電電 (DDI) との契約が必要です。

第二電電 (DDI) と契約をされていない方は、添付の「 ご利用申込書」で申し込みしてください。

- 第二電電 (DDI) : 問い合わせ先 0077-772 (無料)
- DDI カスタマサービスセンター : 上記の電話番号にかからない場合は 0120-17-4077 (無料)
- 受付時間 9:00~21:00 (土・日・祝日も受付中)

その他の新電電をご利用いただくときも、必ず第二電電 (DDI) に申し込んだ後、各新電電と契約してください。契約後、DDI カスタマサービスセンターへご連絡ください。

- 日本テレコム (JT) : 問い合わせ先 0120-0088-82 (無料)
- 日本高速通信 (TWJ) : 問い合わせ先 0120-03-0070 (無料) 東京
0120-06-0070 (無料) 大阪

ご利用にあたってのお願い

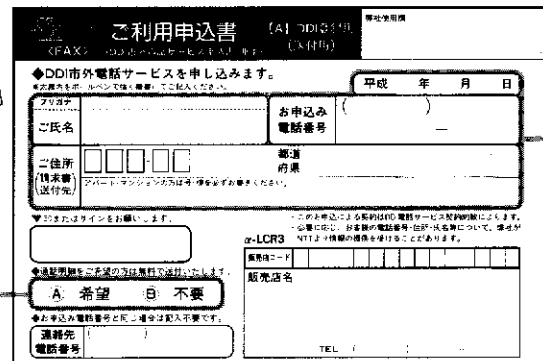
- 本機を構内交換機設備 (PBX) に接続してお使いになる場合は、 ランプが緑色に点灯していても、α-LCR3をご利用いただけません。必ずα-LCR3機能を解除してください。(21ページ)
- FAXと接続されている場合は、FAXの自動モードに設定すると、DDIからのオンライン通信ができない場合があります。できるだけFAXは手動モードでお使いください。
- 長期不在等で電源を切っていて、もう一度α-LCR3をお使いになりたいときはDDI カスタマサービスセンターへご連絡ください。
- 転居等により、住所、電話番号に変更があるときは新しい自宅の電話番号を登録 (16ページ) し、DDI カスタマサービスセンターへご連絡ください。
- α-LCR3は本機から電話をかける場合にのみ利用できます。
(並列接続の他の電話機から電話をかけてもα-LCR3は利用できません)
- ランプが緑色に点灯した後、何らかの理由により消灯、または、赤色の点灯に変わったときは、DDI カスタマサービスセンターへご連絡ください。
- ISDN回線をご使用のときは、DDI カスタマサービスセンターにお問い合わせください。

α-LCR3を利用するには

1 添付の「ご利用申込書」に必要事項を記入し、郵送する（切手不要）

※すでにDDIに加入またはα-LCRをご利用のときも、DDIカスタマサービスセンターへの電話連絡が必要です。

申込書の書きかた



ご利用申込書 (A) DDIサービス (入付用)

◆DDI市外電話サービスを申し込みます。
※お申し込みは、お申し込みの欄に記入してください。

〒 平成 年 月 日

フリガナ
 ご氏名 お申込み電話番号

ご住所 (請求書送付先) 郵便局

▼お申し込みの欄に記入してください。
このお申し込みによる契約はDDI電話サービス契約書に基づきます。ご契約に際し、お電話で電話番号ご入力等について、標準が「TEL」以外の場合は別途お電話でご確認ください。


◆お申し込みの欄に記入してください。
 α-LCR3 販売店名

◆お申し込みの欄に記入してください。
 A 希望 B 不要

連絡先 電話番号 TEL

2 ご自宅の電話番号を市外局番から登録する

→ **16** ページ参照

(のランプが消灯します)

約1時間後

3 本機が自動的にDDIに電話をかけます

- 料金データなどを受け取るために必要な操作です。(料金無料)
- DDIから料金データが電話回線を通じて送られてきます。(オンライン通信)

2~3週間後

すでに第二電電 (DDI) に加入されている場合は、2~3日後にα-LCR3が利用できます。

店頭で申し込みがお済みの場合は不要です


DDI電話サービスの利用を申し込みされる方の名前と住所、ご利用いただく電話番号を記入します。

●どちらかに○をつけてください。

●ランプの緑色が点灯します。

DDIに新規に加入の場合、利用開始の案内通知が送られてきます。


以上で手続きが終わり、α-LCR3がご利用になれます。

電話をかけるとき、新電電を選択するとランプの緑色が約5秒間点滅します。

オンライン通信とは

通話料金のおトクな市外回線を選択するために必要な料金データを、DDIから送ってもらう通信のことです。

オンライン通信の電話がかかってきたとき、本機で電話を受けると、「ピボバ」音の後に「こちらはDDIでございます。ただ今データを書き替えていますので、しばらくお待ちください」というアナウンスが聞こえます。電話を切って約4分間お待ちください。

ランプ（緑色）が点灯すると使えます。

- オンライン通信中に電話をかけようとしたときも、同じアナウンスが聞こえ電話はかけられません。電話を切って約4分間お待ちください。
- 留守番電話に設定されていなくても、呼出し音が15回鳴ると自動的につながり、オンライン通信が行われます。
- 同じ回線につないでいる他の電話機でオンライン通信の電話を受けた場合は「ピボバ」音を数回繰り返し、電話は切れます。オンライン通信はできませんのでDDIカスタマサービスセンターへご連絡ください。
- 年月日や時刻を合わせていなくてもα-LCR3の手続きが終了すると、DDIカスタマサービスセンターの標準時刻に自動設定されます。

α-**LCR3**のデータ送信について

● α-**LCR3**のデータメンテナンスについて

この製品は、α-**LCR3**を正しく動作させるために料金データを記憶する必要があります。料金データは、**DDI**とのオンライン通信により、次のような場合自動的に最新データが記憶されます。

- ・ α-**LCR3**ご利用申し込み後
- ・ 料金改訂ごと

オンライン通信中(ランプは消灯)に、電話をかけようとするとき「こちらは**DDI**でございます。ただ今データを書き替えていますので、しばらくお待ちください」が聞こえ、かけられません。約4分間待ってからおかけ直してください。

(ランプの緑色が点灯すれば、使えます)

● **LCR**動作のために

電話機本体がα-**LCR3**データ受け取りのため、**DDI**に向け自動的に電話をかけることがあります。これは、お客様がお使いになる地域の料金情報を送るために、技術的に必要な動作です。(料金無料)

● **DDI**からの料金データの書き替え等を自動的にを行うために

外出するときは、必ず留守番に設定しておいてください。自動的にデータの書き込みが行われ便利です。

● **N-ID**地域では、ご利用できません。

新電電各社では、誰が電話をかけたかを確認するために、**NTT**から**ID**(識別番号)を送ってもらいます。ただし、**NTT**の交換機によっては、**ID**を送れる地域と送れない地域…**N-ID**地域があります。**N-ID**地域については**DDI**カスタマサービスセンターにお問い合わせください。

DDI カスタマサービスセンター (α-**LCR**係)

☎ 0077-772(無料)

0120-17-4077(無料)

受付時間 9:00~21:00

(土・日・祝日も受付中)

ご注意

- **ISDN**回線(通話モード)に本機を設置した場合、登録操作によるオンライン通信が行われません。α-**LCR3**機能をご利用希望の方は、**DDI** カスタマサービスセンターにお問い合わせください。
- ランプが消えたり、赤色の点灯に戻ってしまったときは、ご自宅の電話番号を登録し直してください。
- α-**LCR3**機能を働かせず、**NTT**の市外回線を選択するとき、または市外の天気予報等に電話をかけるときは初めに0000をダイヤルしてください。

● **DDI**を利用した通話は、**NTT**の回線使用料も含めて**DDI**より請求されます。

(**DDI**ご利用の基本料金や契約料金は、一切かかりません)

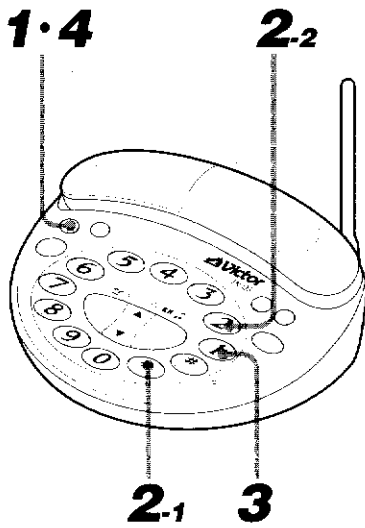
NTTからは、**NTT**の基本料金と**DDI**を利用しなかった**NTT**の通話料金等が請求されます。

JTや**TWJ**を利用した場合も同じです。

● **DDI**と**NTT**または他の新電電と通話料金が同じ場合は、**DDI**が選ばれます。

α-LCR3をご利用するときは、必ず設定してください。
(お買い上げのときは設定されています)

α-LCR3機能を設定するには



子機1を親機に置いたまま

1 短縮/登録ボタンを押す

短縮



音声ガイド(使いかたの説明)がきこえます。途中で**2**の操作にうつれます。

(**#** ボタンのランプが点滅しますが、操作には関係ありません)

20秒以内に

2 * → ダイヤルボタン 2 を押す



(2-1)



(2-2)

① 設定します、② 解除します。
入力してください。

20秒以内に

3 ダイヤルボタン 1 を押す(「設定します」を選ぶ)



1

設定します。
登録ボタンを押してください。

20秒以内に

4 短縮/登録ボタンを押す

短縮



設定します

● α-LCR3機能を解除するには

右の**3**の操作のときダイヤルボタン**1**のかわりに**0**を押し、短縮/登録ボタンを押します。

● 電話会社の料金割引サービスを利用するには

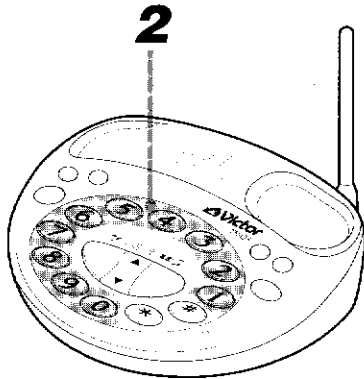
本機のα-LCR3は電話会社の通話料金の通話料金パックサービスに対応していません。通話料金パックサービスをご利用の場合、α-LCR3は正しく動きませんので上記**3**の操作のときダイヤルボタン**1**のかわりに**0**を押し、短縮/登録ボタンを押します。

準備

電話をかけるには

子機1が親機に置いてあるときは、子機1を取り上げるだけでかけられます。終わるときは親機に置くだけで切れます。(クイック通話機能といいます)。

電話をかけるには

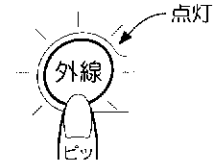


1 子機1を親機から取り上げる

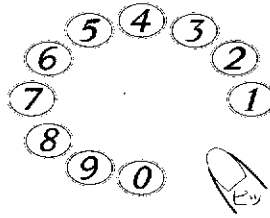


・「ツーン」音を確かめます。
(スピーカーホンボタンのランプが点滅します)

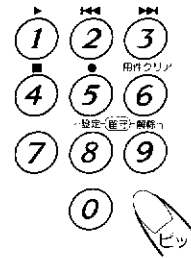
・待受け*状態のときは外線ボタンを押す。



2 電話番号をダイヤルする

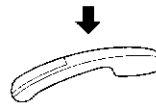


2 電話番号をダイヤルする

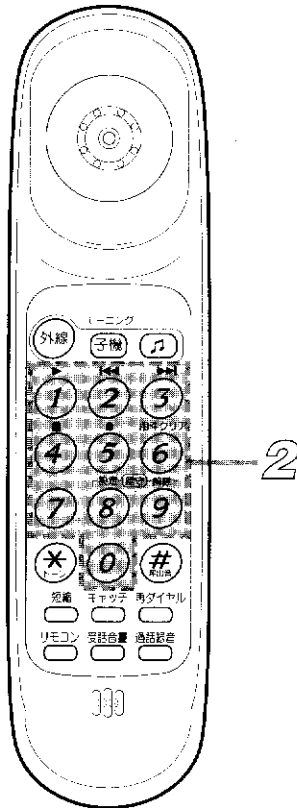
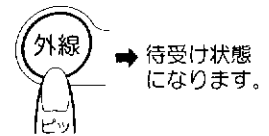


●通話が終わったら

3 子機1を親機に置く



・または外線ボタンを押す。



●停電中に電話をかけるには
(停電から1時間以内のとき)

1 子機1を親機から取り上げる

2 外線ボタンを押す

3 電話番号をダイヤルする

・通話が終わったら

4 外線ボタンを押す

●停電から1時間以上経過したとき

1 親機のスピーカーホンボタンを押す

2 子機1を親機から取り上げ、外線ボタンを押す (スピーカーホンボタンを押してから3分以内)

3 電話番号を子機1でダイヤルする

・通話が終わったら

4 外線ボタンを押す

※待受け状態とは：

子機1を親機に置いていなくても、電話がうけられる状態をいいます。

停電のときは親機のダイヤルボタンは受け付けません。子機1側でダイヤルしてください。

電話をうけるには

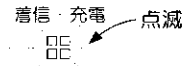
電話をうけるには

- 電話がかかってくると



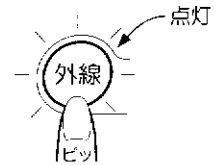
・呼出し音が鳴り、親機のダイヤルボタンが光ります。

・子機1の着信・充電ランプは点滅します。



1 子機1を親機から取り上げる

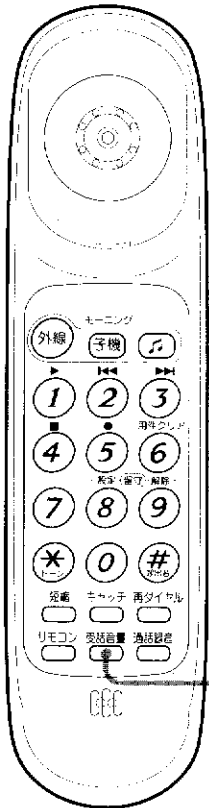
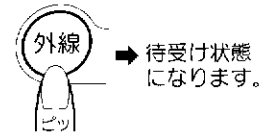
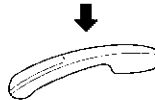
・待受け状態のときは外線ボタンを押す。



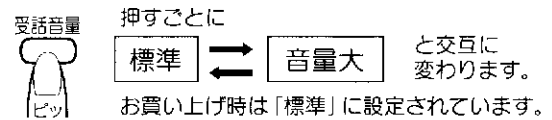
- 通話が終わったら

2 子機1を親機に置く

・または外線ボタンを押す。



- 子機1の受話音量を変えるには
通話中に受話器音量ボタンを押す



- 停電中に子機1で電話をうけるには

1 子機1を親機から取り上げる

2 外線ボタンを押す

- 通話が終わったら

3 外線ボタンを押す

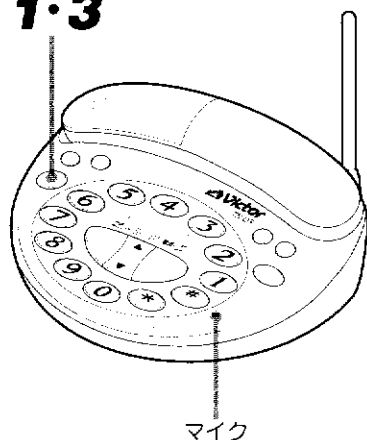
(子機1を親機に置いただけでは通話は切れません)

スピーカーホンを利用するには

忙しくて手が離せないときなどにスピーカーホンボタンを押すと、子機1を置いたまま話せます。

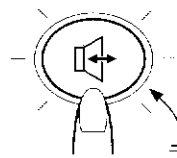
子機1を置いたまま話すには

1・3



呼出し音が鳴ったら

1 スピーカーホンボタンを押す



ランプ点灯

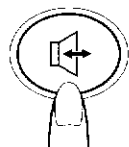
・ダイヤルボタンのランプが10秒間点灯します。

2 本体のマイクに向かって話します。

- ・相手の声はスピーカーから聞こえます。
(子機1を取り上げると子機1での通話になります)
- ・スピーカー音量は、音量ボタンで変更されます。

●通話が終わったら

3 スピーカーホンボタンを押す



●オンフックダイヤルを利用するには

子機1を置いたままかけられます。

1 スピーカーホンボタンを押す

- ・「ツー」音を確かめます。

2 相手の番号をダイヤルする

3 相手が出たらそのまま話す

- ・子機1を取り上げて話すこともできます。

●通話が終わったら

4 スピーカーホンボタンを押す

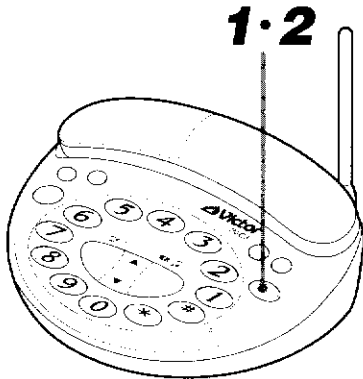
ご注意

- 相手と同時に話すと、どちらかの通話が途切れることがあります。
スピーカーホンは、相手の話が終わってからこちらが話すとスムーズな会話ができます。
- 周囲が騒がしいときは、会話が途切れて聞き取りにくくなる場合があります。
- 親機の周囲に物を置いたり手をかざすと、ハウリング（「ピー」という音が出る現象）の原因となることがあります。

通話の相手に待ってもらうには(保留)

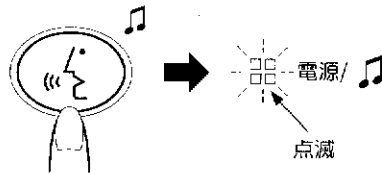
通話中、相手の方に待ってもらうときは、保留メロディーを流すことができます。親機の場合は、保留メロディーが変更されます。

通話の相手に待ってもらうには(通話中に)



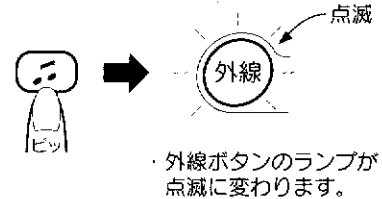
親機で保留するには

1 ♪ (保留)ボタンを押す



子機1で保留するには

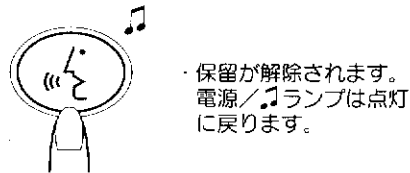
1 ♪ (保留)ボタンを押す



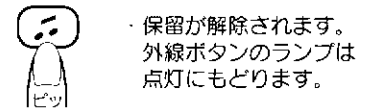
- 相手の方には保留メロディーが送られます。
(こちらの声は、相手に聞こえません)
お買い上げのときは「ホール・ニュー・ワールド」です。

再びお話しするには

2 ♪ (保留)ボタンを押す



2 ♪ (保留)ボタンを押す



- 保留中は子機1を親機に置くこともできます。
スピーカーから保留音が出て保留中であることを知らせます。
通話は切れません。再びお話しするときは、子機1を取り上げるだけでつながります。
→ 自動保留解除になります。

● 保留メロディーを変えるには(親機のみ)

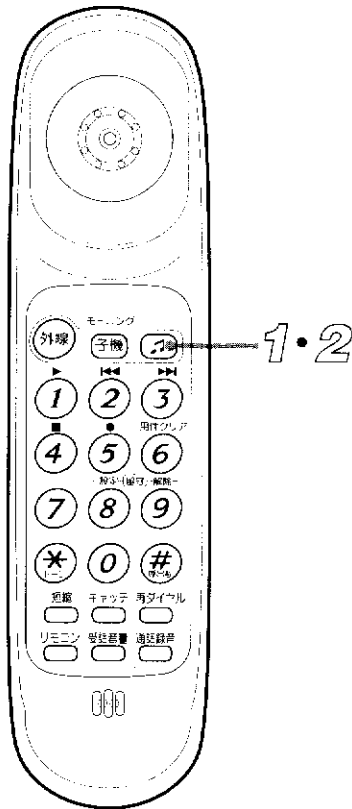
1 短縮/登録ボタンを押す

2 ♪ (保留)ボタンを押して選ぶ
・ 押すごとに
「ホール・ニュー・ワールド」 ↔ 「美女と野獣」が選べます

3 短縮/登録ボタンを押す
・ 「ピー」音のあと設定され、選んだ保留メロディーが聞こえます。

<お知らせ>

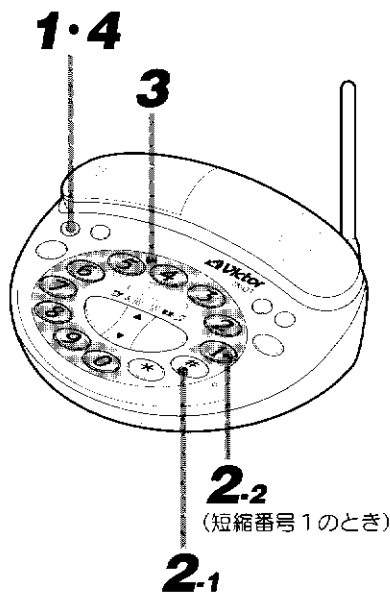
- 子機の保留メロディーは、「ホール・ニュー・ワールド」のみです。
親機の保留メロディーを変えても変わりません。



短縮ダイヤルの使いかた

よく使う電話番号は、短縮番号(ダイヤルボタン①～⑨)に登録しておくとう便利です。最大16ケタまでの電話番号が登録できます。

短縮ダイヤルの登録 ←登録は親機のみで変更も同じ操作になります→



1 短縮/登録ボタンを押す



音声ガイド(使い方の説明)が聞こえます
 ・登録済の短縮番号があるときは…
 その番号のダイヤルボタンのランプが点灯します。
 (※ボタンのランプも点滅します)

20秒以内に

短縮番号1にするとき

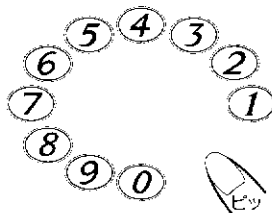
2 # → ダイヤルボタン①を押す



電話番号を入力した後に
登録ボタンを押してください。

20秒以内に

3 相手の電話番号を押す



16ケタまでです。

20秒以内に

4 短縮/登録ボタンを押す



登録した電話番号が光と音声で確認できます。

●続けて別の電話番号を登録するには

上記の操作をくり返し、②～⑨のボタンに別の電話番号を登録してください。
 手順2で#ボタンを押すと、登録していない番号のダイヤルボタンのランプが点滅します。

●確認は

・子機1を親機に置いたまま



登録してあるダイヤルボタンが光ります。
 →短縮番号(①～⑨)を押す

(光と音声で電話番号を知らせます)

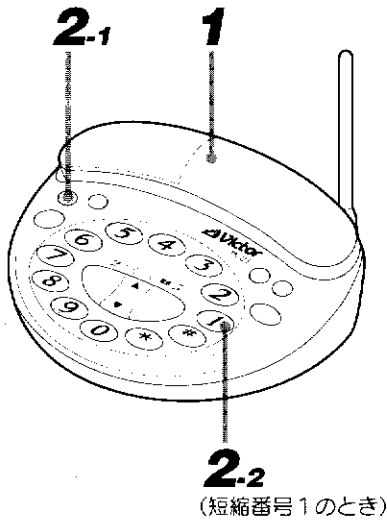
●取消しは

・1→2→4の操作をすると取消されます。

<お知らせ>

- 子機1には短縮ダイヤルの登録はできません。ただし、親機の短縮番号でかけることはできます。
- TN-QW3の場合
子機2に短縮ダイヤルの登録ができます。別冊のTN-C6の取扱説明書をご覧ください。
- 登録先は[67]ページの「短縮ダイヤルカード」に記入しておくとう便利です。

短縮ダイヤルで電話をかけるには



2.2 (短縮番号1のとき)

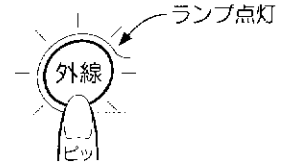
親機 でかけるには
1 子機1を親機から取り上げる



・「ツーン」音を確かめます。

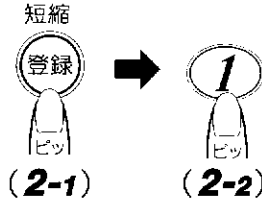
子機1 でかけるには

・待受け状態のときは



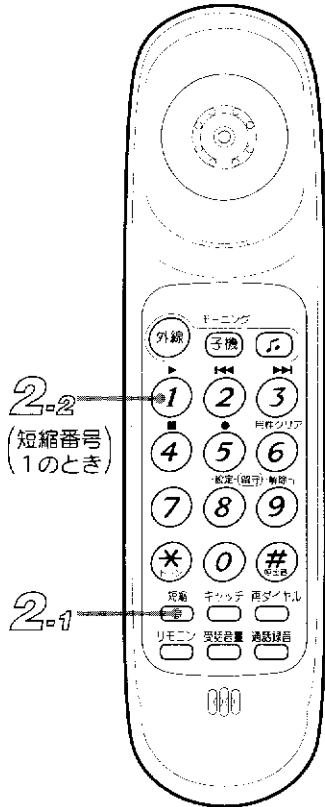
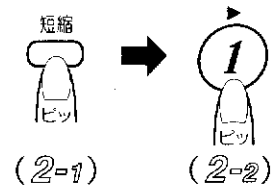
2 「短縮/登録ボタン→短縮番号」を押す

例：短縮番号1のとき



2 「短縮ボタン→親機の短縮番号」を押す

例：親機の短縮番号1でかけるとき



●登録されている電話番号がダイヤルされます。
 相手が出たらお話しください。

●ポケベルバンクの使いかた

短縮ダイヤルの登録のとき、電話番号の代わりに文字メッセージを暗号化して登録しておく、簡単な操作でディスプレイポケベルにメッセージが送れます。

1 ポケベル呼出し番号をダイヤルする

・ポケベルセンターにつながりアナウンスが聞こえます。

「ブツッ」音のあと

2 伝言コードを押す (例：* → 2 → * → 2)

・ダイヤル回線でお使いのかたは、先に * ボタンを押してから操作します。

3 短縮/登録 → 短縮番号を押す

(文字メッセージを
登録した番号)

4 メッセージ終了記号を押す (例：# → #)

・伝言コードやメッセージ終了記号は、ポケベルの取扱説明書をご覧ください。

文字メッセージの例

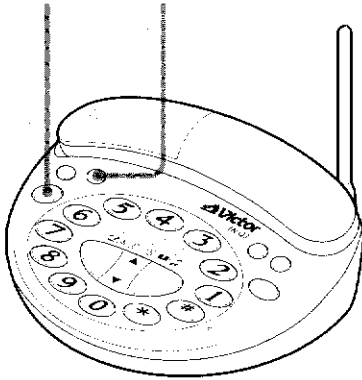
シフトヨロシク
 ・45104649 (仕事よろしく)
 ハヤクアイタイ
 ・8891101 (早く違いたい)

かけ直すには (再ダイヤル)

相手がお話し中のときや伝え忘れがあったとき、簡単にかけ直しができます。32ケタまでの電話番号がかけ直しできます。

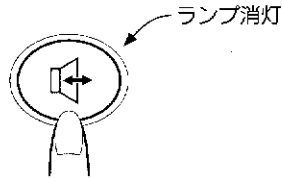
同じ相手にかかけ直すには

1・2 3



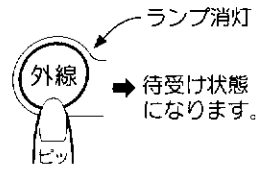
親機 でかけ直すには

1 いったんスピーカーホンボタンを押し、電話を切る。



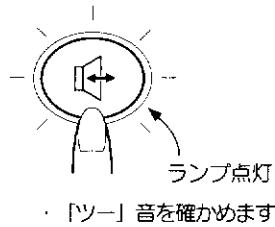
子機1 でかけ直すには

1 いったん外線ボタンを押す

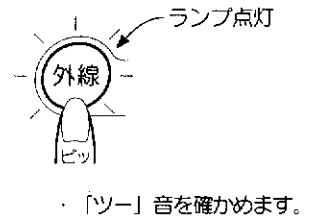


しばらく待ってから

2 スピーカーホンボタンを押す。



2 外線ボタンを押す



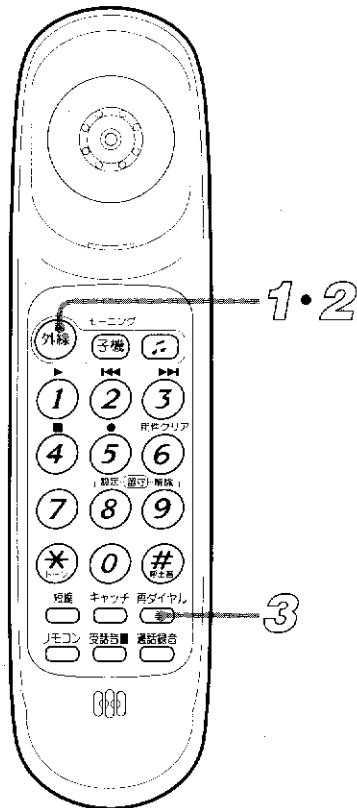
3 再ダイヤルボタンを押す

再ダイヤル



3 再ダイヤルボタンを押す

再ダイヤル



●最後にかけた電話番号が自動的にダイヤルされます。
(親機の場合スピーカーホンによる通話になります)

●他の人に電話番号を知られたくないときは…

1 親機のスピーカーホンボタンを押して「ツー」音を確かめる

2 ダイヤルボタン①～⑨のいずれか1つを押す

3 再度スピーカーホンボタンを押して通話を切る

相手確かめてからとるには (お相手選び機能)

迷惑電話でお困りのときや居留守にしたいときは、留守 お相手選び ボタンによるお相手選び機能を使うと便利です。留守番に設定されていないとき使います。

お相手選び機能の使いかた ー親機のみー

●通話相手を確認するには

1 電話がかかってきたら 留守 お相手選び ボタンを押す

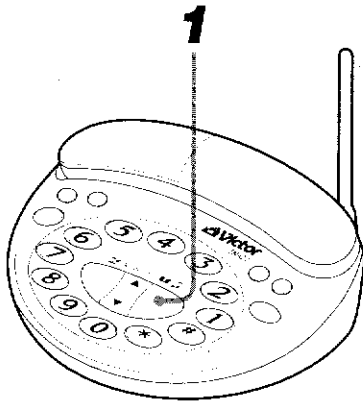


ただ今でかけて
おります。…

・ 応答メッセージが対応し、相手の声はスピーカーから聞こえます。出たくないときは、このままにしておきます。相手が切ると「プー・プー…」音のあと切れます。



電話に出たいときは、子機1を親機から取り上げます
(スピーカーホンボタンを押すと、スピーカーホン通話になります)



●かかってきた電話を居留守にして切るには

1 電話がかかってきたら、子機1を親機から取り上げる

・ 相手の声は受話口から聞こえます。(このときこちらの声も相手に聞こえます) 出たい相手かどうかを確かめます。

出たくない相手
のときは

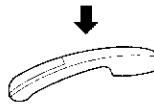
2 留守 お相手選び ボタンを押す



ただ今でかけて
おります。…

・ 応答メッセージが対応します。

3 子機1を親機に置く



・ スピーカーホンボタンのランプが点滅します。相手が切ると「プー・プー…」音のあと切れます。

●通話が終わると

お相手選び機能は、自動的に解除されます。

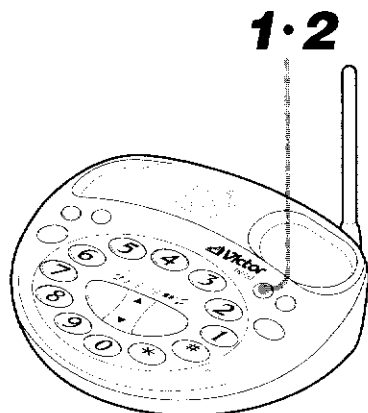
ご注意

●留守番に設定されていると、お相手選び機能は動きません。

キャッチホン (通話中着信サービス) を利用するには

キャッチホンとは、通話中に別の人からかかってきた電話に出られる機能のことです。キャッチホンを利用するためには、NTTとの契約が必要です。

キャッチホンを利用するには



通話中に電話がかかってくると「ブルルル・ブツツ」音が知らせてくれます。

「ブルルル・ブツツ」音が鳴っている間に

親機

- 1 キャッチボタンを「ポン」と押す

キャッチ



あとからかけてきた人と話せます。

子機1

- 1 キャッチボタンを「ポン」と押す

キャッチ



あとからかけてきた人と話せます。

はじめの人に戻すには

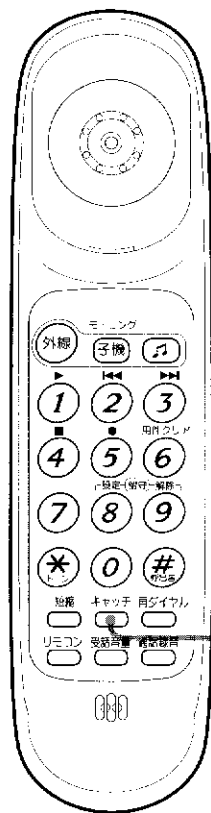
- 2 もう一度キャッチボタンを「ポン」と押す

キャッチ



- 2 もう一度キャッチボタンを「ポン」と押す

キャッチ



- キャッチホンを利用するとき以外にキャッチボタンを押すと通話は、切れます。

(キャッチボタンは、**NTT**の通話中着信サービス「キャッチホン」を利用するためのボタンです)

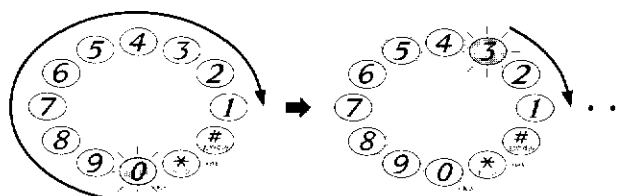
光るダイヤルボタンについて(親機のみ)

電話をかけるとき押したボタンが光ります

- 押した順にダイヤルボタン①に向かって光りが回りますので番号確認ができます。

〈例〉

(03) …と押すと



・再ダイヤル時も点灯します。(光は回りません)

- 短縮ダイヤルで登録した電話番号が確認できます。かけるときも順に1回点灯します。(光は回りません)

何分話しているのかわかります。

- 子機1を取り上げたときまたはスピーカーホンボタンを押したときから時計がスタートし、いま何分話しているか分単位で表示されます。

1~9分までは…… 1ケタで点滅 (3分のとき③)

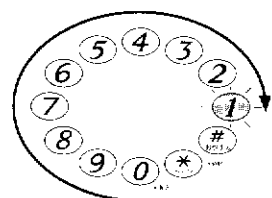
10~99分までは…… 2ケタの数字が順次点滅 (23分のとき② → ③)

100分になると…… ①のボタンが点滅します。

(100分を超えると再び1ケタからの点滅…101分は①の点滅…に変わります)

電話がかかってくると光でも呼出されます

- 電話がかかってくるとダイヤルボタン(①~⑨)も光ります → 光コール(ルーレットコールともいいます)。



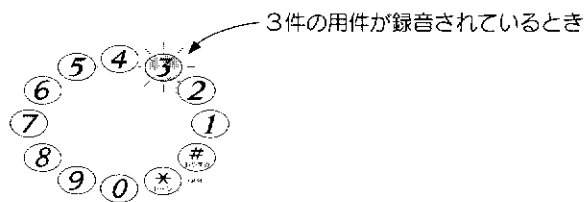
呼び出し音に対応し光ります。(光らなくすることはできません)

設定した時刻や暗証番号がわかります

- 現在時刻を設定すると、その時刻が12時間表示で光ります。
- 通話していないとき*ボタンを押すと、現在時刻が光って確認できます。
- 暗証番号を設定したときも順番に光って確認できます。

留守中に録音された用件の件数がわかります

- 留守中の用件の件数がわかります。



- 用件が10件以上録音されているときは⑨ボタンが点滅します。

使用中の子機がわかります

(留守番に設定されていないとき)

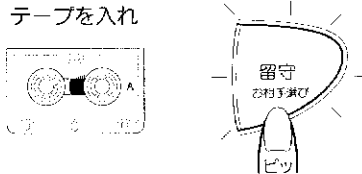
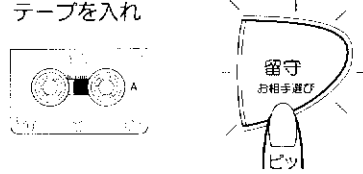

<TN-QW3および子機を増設した場合のみ>

- 使用中の子機番号と同じ数字のダイヤルボタンが点灯しますので、どの子機が使用中かわかります。ただし子機1が通話中のときは、①ボタンは点灯しません。

留守番操作の流れ

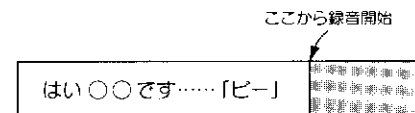

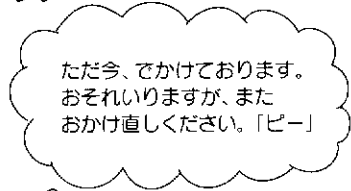
留守番の設定は3種類あります。目的に合わせてお選びください。

外出前に

ふつうの「留守録音」に設定	「着信同時録音」に設定	「応答専用」に設定
<p>テープを入れ</p>  <p>お買い上げの状態のまま使えます。</p>	<p>テープを入れ</p>  <p>録音方式を着信同時録音に設定します。➡ [38] ページ参照 着信同時録音用の応答メッセージを録音します。➡ [39] ページ参照</p>	<p>テープを入れず</p>  <p>用件は録音されません。 テープが入っているときは、内蔵の固定応答メッセージに切替えます。➡ [39] ページ参照</p>

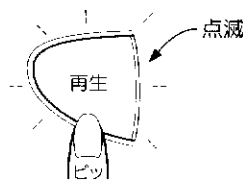
外出中は

電話があると…

<p>● 応答メッセージ→「ピー」音のあと相手の用件を録音します。</p>  <p>ここから録音開始</p>	<p>● 応答メッセージが流れ、同時に録音を始めます。</p>  <p>ここから録音開始</p>	<p>● 応答専用メッセージが流れます。</p> 
---	--	--

帰宅したら

- 録音されている用件を聞きます。



聞き終わったら

- 留守番を解除します。

- 呼出し音を15回以上鳴らすには
本機は留守番に設定されていなくても、呼出し音が15回鳴ると、自動的につながって「留守設定します…」が聞こえます。(このあと留守番に設定されます) このことを知らずにかけてきた方に無駄な料金をかけてしまいます。この動作を避けたいときは、**[41]** ページを参照し「解除します…」に設定しておいてください。

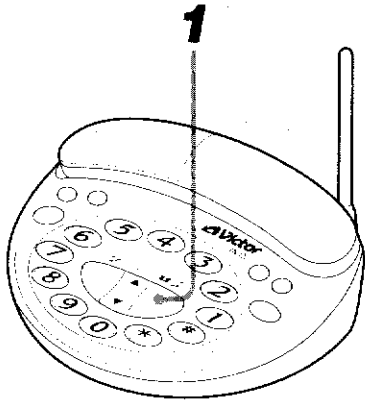
ご注意

- α -LCR3をご利用になっている場合
留守番自動設定モードになっていないと、通話料金データの更新ができなくなり、 α -LCR3が正しく機能しないことがあります。ふだんは「留守設定します…」にしておいて、いつでもデータの更新ができる状態での使いかたをお勧めします。

留守番に設定するには — 親機にテープを入れておきます。—

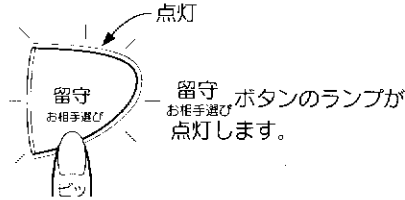
外出するとき留守番に設定しておくと、留守中に電話があっても相手の用件をテープに録音しておくことができます。応答メッセージを内蔵しています。

留守番に設定するには



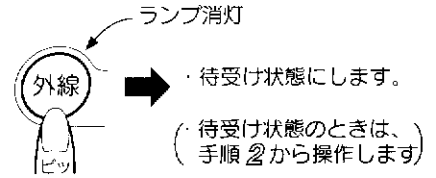
親機 で設定するには

1 留守 相手選び ボタンを押す

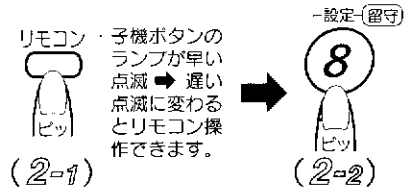


子機1 で設定するには

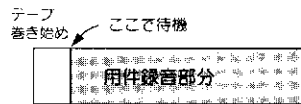
1 子機1を親機から取り上げ、外線ボタンを押す



2 リモコン→ダイヤルボタン **8** を押す

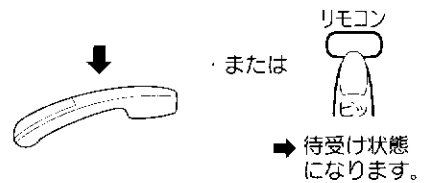


- 「ただ今でかけております。「ピー」という音の……」の応答メッセージが聞こえ「ピー」音のあとテープは自動的に走行し、図の位置で止まります。



- 留守番に再設定したり、テープを入れ替えたときもこの位置で止まります。

終わったら **3** 親機に置く

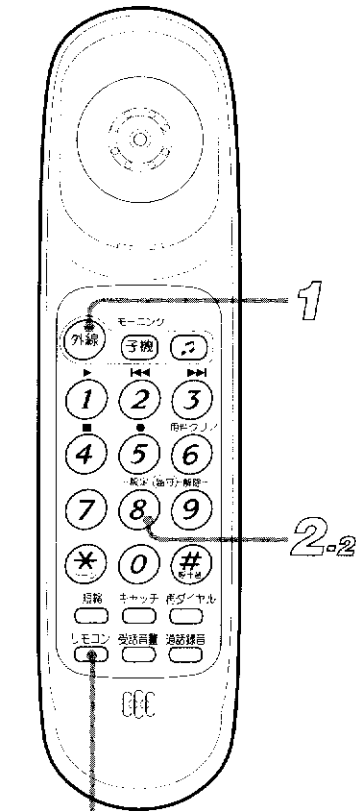


- テープが入っていないときは留守番に設定すると…

ただ今、でかけております。おそれいりますが、またおかけ直してください。「ピー」

が聞こえます。→ 応答専用の留守番 になります。

(テープが用件の録音でいっぱいになったときも、自動的に応答専用の留守番になります)



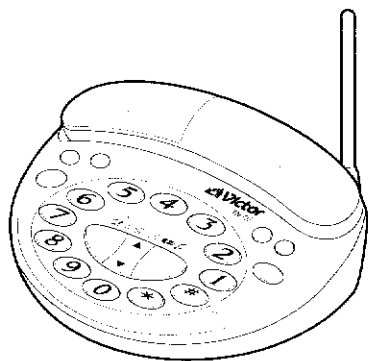
2-1・3

留守番

留守中に電話がかかってくると

留守番に設定してあるとき電話がかかってくると、次のように動作します。

留守中に電話がかかってくると



ただ今でかけて
おります。「ピー」
という…

- 自動的につながり*、応答メッセージが流れます

*1件目は呼出し音5回、2件目からは3回でつながります。(お買い上げのままのとき)

です。あしたの
ゴルフは…

- 相手の用件を録音します
(1件につき最大2分間録音)

- 相手が電話を切ると録音が止まります
・このとき「ブー・ブー」音のあと、時刻と曜日が記録されます。これをタイムスタンプ機能といいます。



- つながるまでの呼出し音の回数を変えるには
(1件目を10回にする)

1 短縮/登録ボタンを押す

2 再ダイヤル→ダイヤルボタン(＃)を押す
(「10設定します」を選ぶ)

・押すごとに「10回」↔「5回」が選べます。(お買い上げ時は「5回」です)

3 短縮/登録ボタンを押す

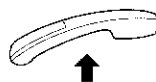
・1件目は呼出し音10回でつながります。(2件目以降は8回)

これで留守番に設定してあっても、家にいるとき余裕を持って電話に出ることができます。

(「5設定します」に戻すと、1件目は呼出し音5回でつながります)

- 留守番に設定されているとき電話に出るには…

相手の声は、スピーカーから聞こえます。
出たい相手のときは、子機1を取り上げお話しください。



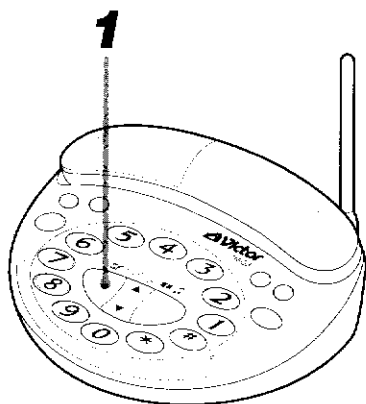
- テープが用件の録音でいっぱいになると

自動的に応答専用メッセージに切替わり、用件の録音をしなくなります。
用件を全部聞いてから留守番に設定し直してください。➡ [36] ページ参照

帰宅して用件を聞くには

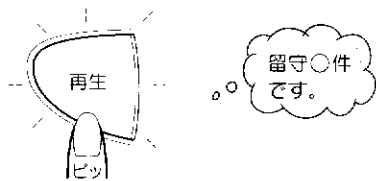
留守中に用件が録音されると、親機のダイヤルボタンが点灯し用件数を知らせます。また再生ボタンのランプは点滅します。

留守番に設定されたままで用件を聞くには



親機 を使って聞くには

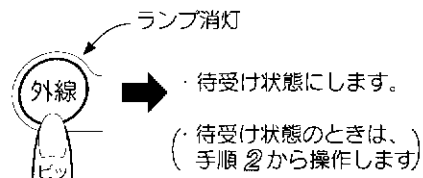
1 再生ボタンを押す



・用件数を知らせたのちテープが巻戻されます。
(録音されていないとき再生ボタンを押すと「留守ゼロ件です」と音声で知らせます)

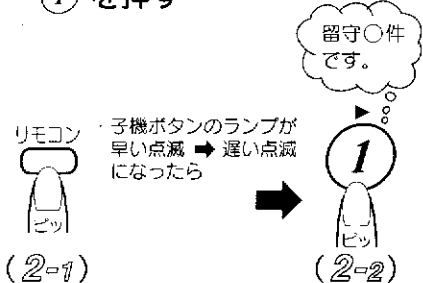
子機1 を使って聞くには

1 子機1を親機から取り上げ、外線ボタンを押す



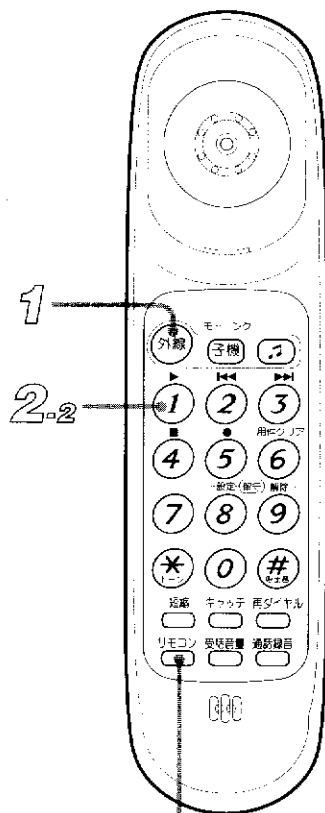
ランプ消灯
→ 待受け状態にします。
(待受け状態のときは、手順②から操作します)

2 リモコン → ダイヤルボタン ① を押す



リモコン
子機ボタンのランプが早い点滅 → 遅い点滅になったら

・用件数を知らせたのちテープが巻戻されます。
(録音されていないときは「留守ゼロ件です」が聞こえます)

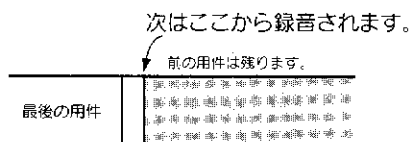


2-1・3

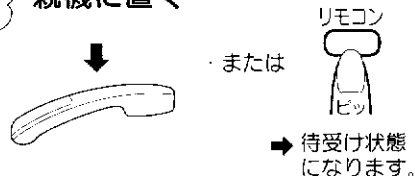
● 1件目から再生されます。

・タイムスタンプ機能により、いつ用件が録音されたかわかります。

● 最後の用件を再生するとテープが自動停止し、「終わりました。ピー」と音声で知らせます → このまま留守番を継続します。



3 親機に置く



または
リモコン
→ 待受け状態になります。

● 用件再生中に電話がかかってきたら

親機

子機1を取り上げ、お話しください。

子機1

用件再生が止まり呼出し音が聞こえます。外線ボタンを押してお話しください。

● 子機1で用件再生中に…

- ・ ② ボタンを1回押すと、再生中の用件の聞き直しができます。
- ・ ③ ボタンを1回押すと、次の用件への飛ばし聞きができます。

● 用件を聞き直すには(親機のみ)：ダイレクト用件再生といいます

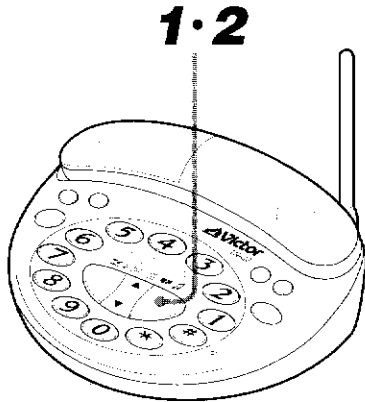
用件再生中に、聞きたい用件と同じ数字のダイヤルボタンを押します。

飛ばし聞きや聞き直しに便利です。(9件目まで可能)

新しい用件のみ録音するには

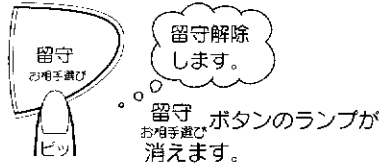
一度聞いた用件は消して、いつも新しい用件のみ録音することができます。

いつも新しい用件のみ録音するには



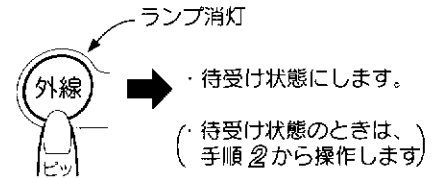
親機

1 留守 お相手選び ボタンを押す

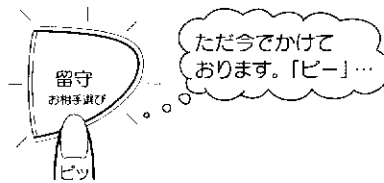


子機1

1 子機1を親機から取り上げ、外線ボタンを押します

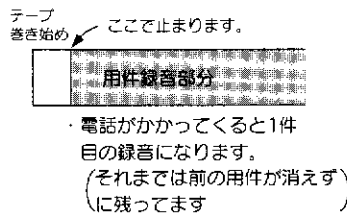
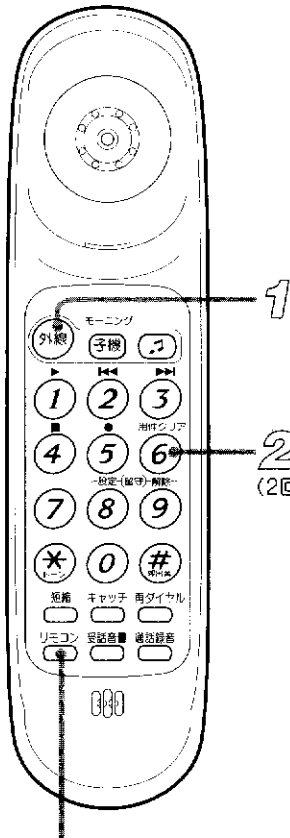
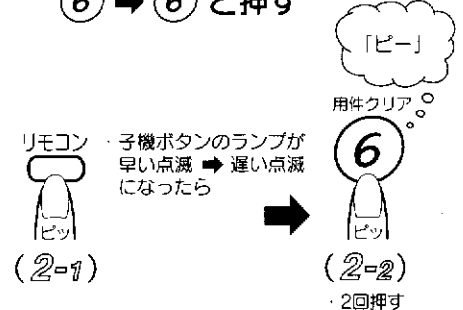


2 もう一度留守 お相手選び ボタンを押す

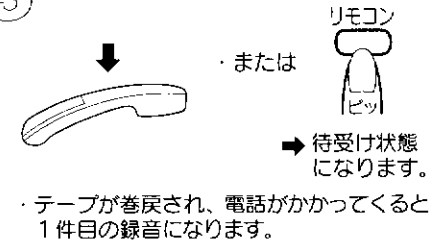


・「ピー」音のあとテープが巻戻され、止まると留守番に設定されます。

2 リモコン → ダイヤルボタン ⑥ → ⑥ と押す



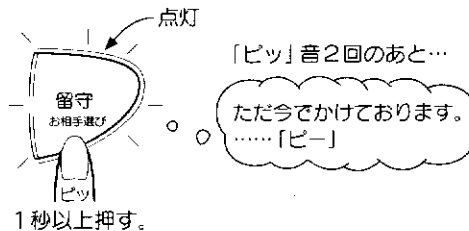
3 親機に置く



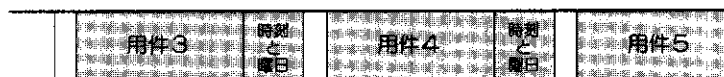
● 次の日の用件を続けて録音するには (アキュムレート録音といいます)

留守番を解除したあとでも、前の用件に続けて録音できます。(再生ボタンのランプが点滅しているときのみ)

留守 お相手選び ボタンを1秒以上押して留守番に設定します。



・留守中に電話がかかってくると
例：2件録音されていたとき

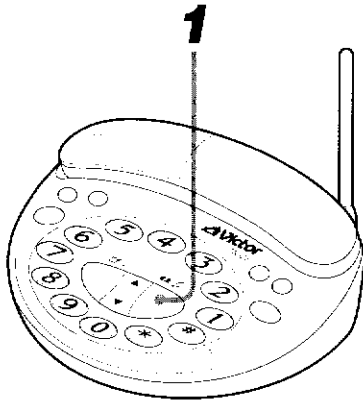


3件目から録音されます。

留守番を解除するには

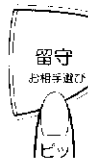
帰宅したときは、留守番を解除しておきます。

留守番を解除するには



親機

1 留守 お相手選び ボタンを押す



留守解除します。

留守 ボタンのランプが消え、留守番が解除されます。

子機1

1 子機1を親機から取り上げ、外線ボタンを押す



ランプ消灯

待受け状態にします。
(待ち受け状態のときは、手順 2 から操作します)

●用件が録音されていると…

留守番を解除しても再生ボタンのランプは点滅しています。誤って留守番を解除してしまっても、再生ボタンを押せば用件が聞けます。

・再生ボタンのランプの点滅を消すには



2回押します

(次に留守番に設定すると、1件目からの用件の録音になります)

2 リモコン → ダイヤルボタン **9** を押す

留守解除します。



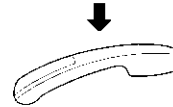
(2-1)

子機ボタンのランプが早い点滅 → 遅い点滅になったら



(2-2)

3 親機に置く



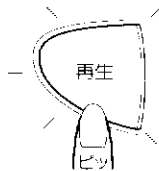
または



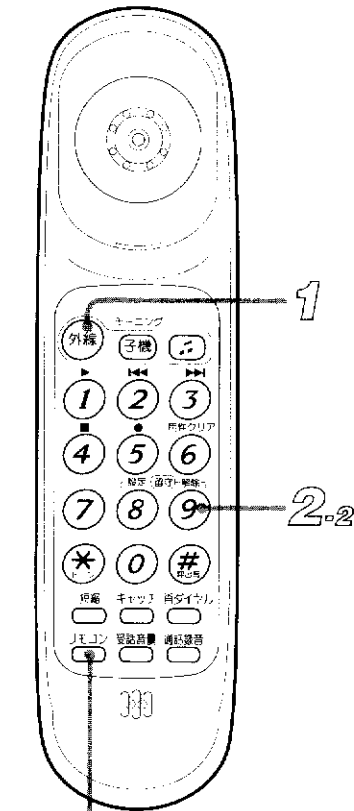
→ 待受け状態になります。

●留守番を解除したあとで用件を聞くには

再生ボタンを押すと聞けます。



用件数を音声で知らせたあと、1件目から聞くことができます。終わると自動停止します。途中で止めるときは再生ボタンを押します。

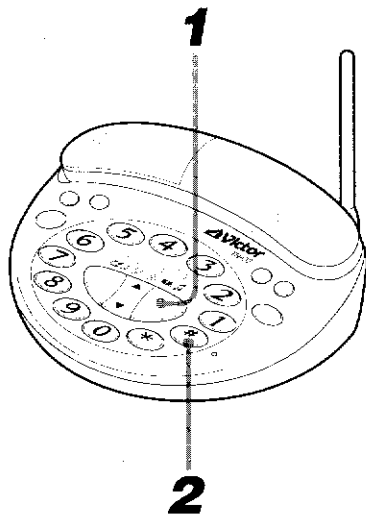


2-1・3

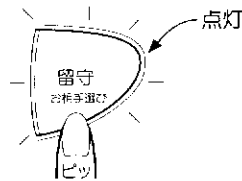
おやすみ番にするには

呼出し音や応答メッセージなどの音を出さずに留守番ができます。

おやすみ番にするには



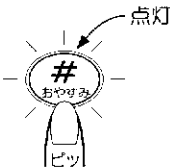
1 留守番に設定する



・ 応答メッセージのあと「ピー」が聞こえます。

「ピー」が聞こえたら

2 # ボタンを押す



● 電話があっても
呼出し音
応答メッセージ
相手が話している用件
は聞こえません
(これをおやすみ番といいます)。

● 解除するとき

もう一度 # ボタンを押します。
用件が録音されているときは、再生ボタンを押します。

着信同時録音にするには

留守中の録音方式は、電話がつながったときから録音が始まる「着信同時録音」に変えられます。
お買上げ時は、応答メッセージ → 「ピー」音のあと録音が始まる状態に設定されています。

着信同時録音に設定するには

子機1を親機に置いたまま

1 短縮/登録ボタンを押す



・ 音声ガイド（使い方の説明）が聞こえます。
途中で2の操作に移れます。

（# ボタンが点滅しますが、
操作には関係ありません）

20秒以内に

2 再ダイヤル → ダイヤルボタン ② を押す（「設定します」を選ぶ）

再ダイヤル



設定します が聞こえます。

② ボタンを押すごとに「設定します」 ↔ 「解除します」が選べます。

20秒以内に

3 短縮/登録ボタンを押す



設定します

・ 着信同時録音に
設定されます。

・ 留守中に電話がつながると…

ここから録音開始

はい○○です 「ピー」

応答メッセージ

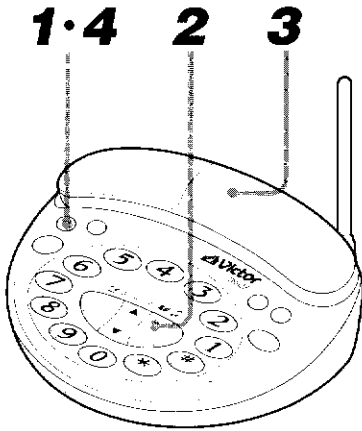
● 解除するとき

2の操作のとき「解除します」を選んでください。

応答メッセージを自作するには

固定の応答メッセージを内蔵していますが、ご自分で応答メッセージを録音することもできます。長さは20秒以内です。

応答メッセージの録音 - 自作の応答メッセージの作りかた -



子機1を親機に置いたまま

1 短縮/登録ボタンを押す



音声ガイド（使い方の説明）が聞こえます。途中で2の操作に移れます。

（# ボタンが点滅しますが、操作には関係ありません）

20秒以内に

2 留守 ボタンを押す お相手選び



ただ今でかけております。

・選ばれている応答メッセージが聞こえます。（例は固定のとき）

20秒以内に

3 子機1を取り上げ「ピー」音のあと応答メッセージを話す

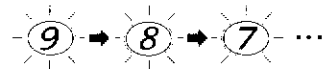
「ピー」音に続き...

メッセージをお話しください。ピー

はい、〇〇です。どちら様でしょうか

送話口

・長さは20秒以内です。録音時間時間が9秒以下になると、ダイヤルボタンが光って録音の残り時間を知らせます。



応答メッセージの例

- 着信同時録音のとき
 - ・はい、〇〇です。どちら様でしょうか？ 無音2~3秒
 - ・ただ今、留守にしております。「ピー」という音のあとに電話番号とご用件をお話しください。
- ぶつうの録音のとき
 - ・はい、〇〇です。ただ今、でかけております。「ピー」という音のあとにお名前と電話番号、ご用件をお話しください。

録音を途中でやめるときは

4 短縮/登録ボタンを押す（20秒を超えると自動停止します）

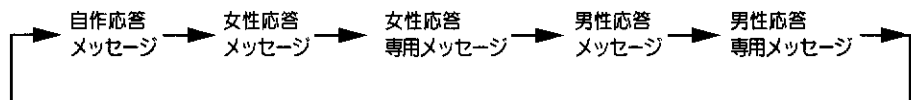


はい、〇〇です。どちら様でしょうか

・録音した応答メッセージが聞こえます。

終わったら子機1を親機に置きます。

- メッセージを変更するときは1~4の操作をやり直します。
- 応答メッセージを切替えるには
 - 上記1→2→4の操作をします。
 - 2の操作のとき留守ボタンを押すごとにいずれかのメッセージが選べます。

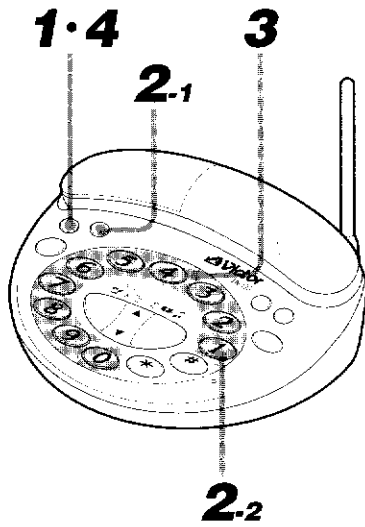


留守番号

暗証番号の登録

暗証番号(4ケタの数字)を登録しておく、外出先の電話機から外線リモート操作で用件を聞くことができます。

暗証番号の登録 — 任意の4ケタ数字を電話機に登録しておきます。 —



子機1を親機に置いたまま

1 短縮/登録ボタンを押す



音声ガイド(使い方の説明)が聞こえます。途中で**2**の操作に移れます。

(#) ボタンが点滅しますが、操作には関係ありません

20秒以内に

2 再ダイヤル → タイヤルボタン①を押す

再ダイヤル



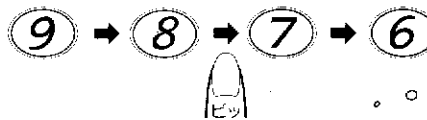
暗証番号4ケタ入力してください。

・登録済みのときは、登録されている暗証番号が聞こえます。

20秒以内に

3 暗証番号を登録する

例: 暗証番号を9876にするとき



登録ボタンを押してください。

20秒以内に

4 短縮/登録ボタンを押す



暗証番号9876です。

・「ピー」音のあと音声で暗証番号が聞こえ、ダイヤルボタンが光ります。

●暗証番号を変えるには...

右の1~4の操作をやり直し、新しい4ケタ数字を設定してください。(前の番号は、自動的に消えます)

●暗証番号の確認

上記1~2の操作をすると音声で暗証番号が聞こえ、ダイヤルボタンが光ります。

⋮

正しいときは、そのまましておきます。

20秒経過すると「ピッ・ピッ・ピッ」音のあとモードが解除されます。

外出先から留守番に設定するには

留守番に設定するのを忘れて外出しても、外出先からでも2通りの方法で留守番に設定できます。お買い上げのときは、留守番自動設定モードになっています。

呼び出し音で留守番に設定するには (留守番自動設定モード)

1 外出先から自宅にダイヤルする

・プッシュホン回線、ダイヤル回線のどちらの電話機でも使えます。



呼び出し音15回(約45秒後)で、つながり電話機からメッセージが聞こえ、留守番に設定されます。(このあと電話は切れます)

留守設定します。おそれいりますが、またおかけ直してください。

●終わったら受話器を置きます

<お知らせ>

●外出先からの留守応答には次の3つがあります。

・留守番自動設定モード：お買い上げのときの状態です。呼び出し音15回で設定されます。下記の2の操作で「留守設定します。おそれいりますが、またおかけ直してください…」を選んだときも同じです。

・リモート操作による

留守番設定モード：暗証番号を使って設定します。下記の2の操作で「ただ今でかけております。おそれいりますが、またおかけ直してください…」を選びます。

・留守番には設定されないモード：下記の2の操作で「解除します…」(電話を切るまで呼び出し音が鳴ります)を選びます。

リモート操作で留守番に設定するには(かかってきた電話には応答専用メッセージが応答します)

●外出前の設定

1 短縮/登録ボタンを押す



・音声ガイドが聞こえます。
・(#)ボタンのランプが点滅しますが、操作には関係ありません

20秒以内に

2 再ダイヤル→ダイヤルボタン④を押す (「ただ今でかけております…」を選ぶ)

再ダイヤル



ただ今でかけております…登録ボタンを押してください

・④ボタンを押すことに「留守設定します…」→「ただ今でかけております…」が選べます。
「解除します…」が選べます。
(「留守設定します…」を選ぶと留守番自動設定モードに戻ります)

20秒以内に

3 短縮/登録ボタンを押す



ただ今でかけております…

・リモート操作による留守番設定モードになります。

●外出先からの留守番設定は、暗証番号によるリモート操作(右の手順1~3)に変わります。

●外出先から留守番に設定するには

1 外出先から自宅にダイヤルする

プッシュホン(トーン信号の送れる電話機)を使います。



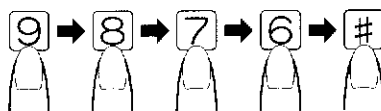
・呼び出し音15回でつながり応答専用メッセージが聞こえます。

ただ今、でかけております。おそれいりますが、また、おかけ直してください。ピー

「ピー」音が終わったら…

2 暗証番号→#を入力する

例：暗証番号9876のとき

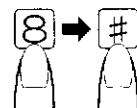


ピー

・正しい暗証番号を入力すると「ピー」音が返ってきます。

「操作番号とシャープを入力してください」が聞こえたら…

3 8→#を入力する



・応答メッセージが聞こえ、留守番に設定されます。

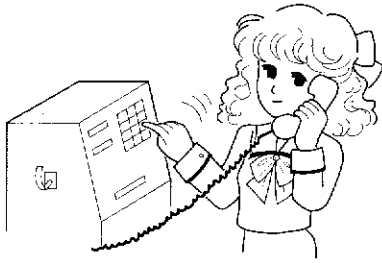
●終わったら受話器を置きます

外線リモート編

外出先からリモート操作するには

プッシュホン(トーン信号の送れる電話機)を使って自宅にダイヤルすると、暗証番号(40 ページ参照)の入力でリモート操作ができます。

外出先からリモート操作するには(外線リモコン)



プッシュホンを使い

1 自宅にダイヤルする

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

トーン信号の送れる電話機も使えます。

* 4回目が鳴った時点で電話を切れれば、通話料金を使わずに済みます。(トールセーバー)
つながるまでの呼出し音の回数を変えたとき(→ 34 ページ参照)は、呼出し音8回でつながります。9回目が鳴ったときは、用件が録音されておりません。

2 呼出し音3回*でつながり応答メッセージが聞こえる

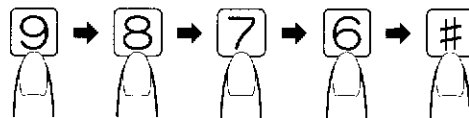
ただ今でかけて
おります。「ピー」...

4回目が鳴ったときは、用件が録音されておりません。電話を切ってください。
(用件の有無を知るだけの場合は、ダイヤル回線の電話機も使えます)

「ピー」音が終わったら...

3 暗証番号 → # を入力する

例: 暗証番号を9876にしたとき



ピー

正しい暗証番号を入力すると「ピー」音が返ってきます。
間違えると「ピー・ピー・ピー」音が聞こえます。
(3回間違えると電話は切れます)

用件が録音されていると...

留守○件です。
操作番号とシャープを入力してください。

テープ巻戻し音(ピッ・ピッ...)のあと用件が自動再生されます。終わると「終わりました。ピー」が聞こえます。

再生中または停止中に

4 リモート操作できます

こんなことができます	使用するダイヤルボタン
用件の聞き直し(1件目より)「留守○件です」が聞こえます。	1 → #
用件の聞き直し(用件再生中)	2 → #
用件の飛ばし聞き(用件再生中)	3 → #
用件再生の停止	4 → #

↳ 43 ページへつづく

5 リモート操作できます

こんなことができます	使用するダイヤルボタン
<p>応答メッセージの録音 (20秒以内)</p> <p>「もう一度、操作番号とシャープを入力してください」が聞こえたら 5 → # を押す。</p> <p>「メッセージをお話してください。ピー」が聞こえたら、送話口に向かって応答メッセージを話します。</p> <p>・19秒以下で録音をやめるとき 応答メッセージが聞こえます。</p>	<p>5 → #</p> <p>4</p>
<p>用件の消去</p> <p>「用件をクリアします。もう一度、操作番号とシャープを入力してください」が聞こえたら 6 → # を押す。</p>	<p>6 → #</p>
<p>留守番に設定</p> <p>応答メッセージが聞こえます。</p>	<p>8 → #</p>
<p>留守番を解除</p> <p>「留守解除します」が聞こえます。</p>	<p>9 → #</p>
<p>転送先の変更</p> <p>転送先の番号を聞き終えたら 新しい転送先の電話番号 → # 変更した番号が聞こえます。</p>	<p>7 → 0 → #</p> <p>新しい電話番号 → #</p>
<p>転送モードに設定</p> <p>「転送を設定します」が聞こえます。</p> <p>・転送先が登録されていないときは… 「7 → 0 → # 入力してください」が聞こえたら 7 → 0 → # → 転送先の電話番号 → # 登録した番号が聞こえます。</p>	<p>8 → 0 → #</p> <p>7 → 0 → # → 転送先の電話番号 → #</p>
<p>転送モードを解除</p> <p>「転送を解除します」が聞こえます。</p>	<p>9 → 0 → #</p>

<お知らせ>

- 外出するときは、**67**ページの「リモート操作カード」を切り取って持っていくと便利です。

ご注意

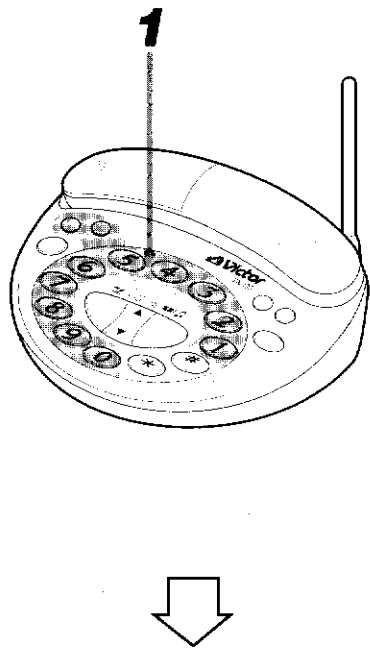
- ディスプレイポケットベルの場合、リモート操作で転送先の変更はできません。

- 終わったら受話器を置きます。

留守中の用件を転送するには

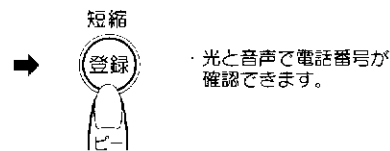
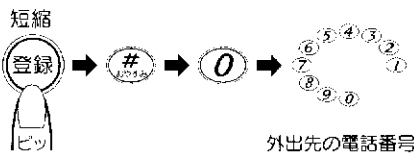
留守中に用件が録音されると、登録した転送先（電話機またはポケットベル*）に知らせてくれます。32ケタまでの電話番号が登録できます。

転送先を登録し転送モードに設定するには



● 外出先の電話番号の登録

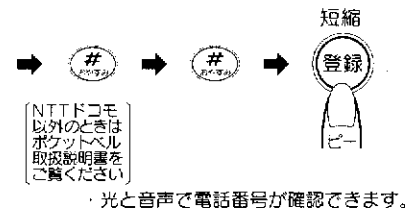
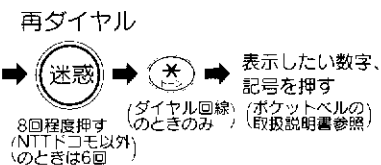
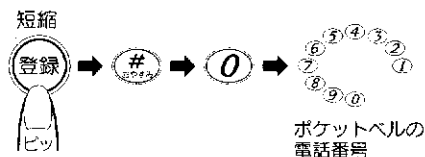
1 ダイヤルボタン①に外出先の電話番号を登録する



● 普通のポケットベルの場合は、外出先の電話番号の代わりにポケットベルの番号を登録してください。

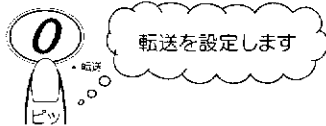
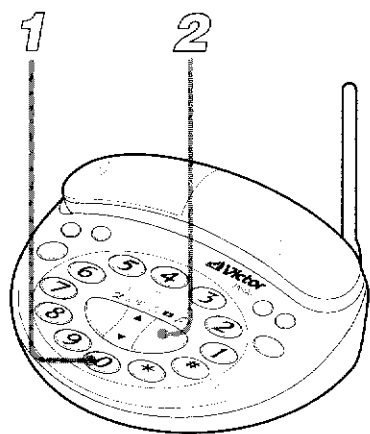
● NTTドコモのディスプレイポケットベルの登録

1 ダイヤルボタン①にディスプレイポケットベルを登録する



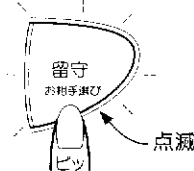
● 転送モードに設定

1 ダイヤルボタン①を押す（「転送を設定します」を選ぶ）



● ① ボタンを押すことに「転送を設定します」 ↔ 「転送を解除します」が選べます。（留守番の設定とは独立して設定できますので、いったん設定すると留守番を解除しても転送モードは設定されたままです。）
● 転送先が未登録のときは、① ボタンのランプが点滅し「ゼロ入力してください」が聞こえます。

2 留守 ボタンを押す



● 「応答メッセージ → ビー」音が聞こえ、テープが自動的に走行します。
● 留守 ボタンのランプが点滅し、転送モードを表します。

● 転送先を変えるには

1の操作をやり直すと変更できます。

<お知らせ>

● 再ダイヤルボタンを8回押すのは…
ディスプレイポケットベルの交換機が、データを受けるための間（1回押すと約4秒：ポーズといいます）を必要とするためです。

* ポケットベルは、サービス会社との契約が必要です。
使い方について詳しくは、サービス会社にお問い合わせください。

外出先（またはポケットベル）に転送されてきたら、プッシュホン（トーン信号の送れる電話機）を使って暗証番号を入力すると用件を聞くことができます。

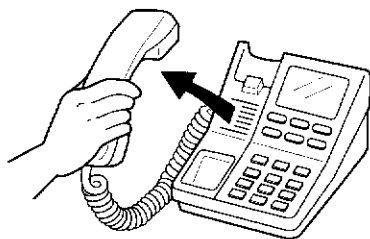
転送されてきた用件を聞くには

● 転送先がプッシュホンのとき

1 呼出し音が鳴ったら受話器を取り上げる

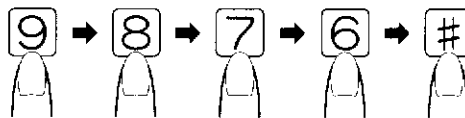
暗証番号
入力してください。

・「暗証番号…」が聞こえ転送されてきたことがわかります。



2 暗証番号 → # を押す

例：暗証番号を9876にしたとき



・正しい暗証番号を入力すると「ピー」音が返ってきます。
・呼出し音から50秒以内に入力してください。

留守○件です

・テープ巻戻し音（「ピッ・ピッ…」）のあと自動的に用件が聞こえます。
・終わると「終わりました。ピー」が聞こえます。

● 終わったら受話器を置きます



● 転送先がポケットベルのとき

ポケットベルが鳴ったら、近くのプッシュホンを使って自宅にダイヤルし用件を聞きま
す。操作は上記2と同じです。

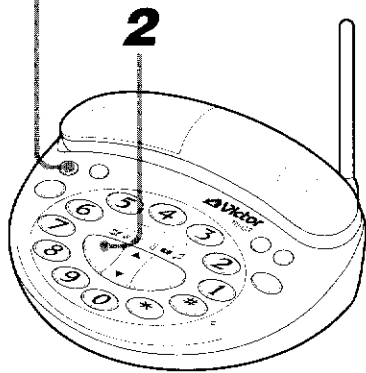
ご注意

- 呼出し音から50秒以内に受話器を取り上げないと、電話は切れます。
- 暗証番号を3回間違えると電話が切れます。

呼出し音を変えるには

呼び出し音を変えるには(我が家専用呼出し音)

1・3



子機1を親機に置いたまま

1 短縮/登録ボタンを押す

短縮



・音声ガイド(使い方の説明)が聞こえます。
途中で**2**の操作に移れます。

(#) ボタンが点滅しますが、
操作には関係ありません

20秒以内に

2 再生ボタンを押す



押すことに選べます。

ベル音1 → ベル音2 → メロディー1
(ホル・ニュー・ワールド)
メロディー2 ← (美女と野獣)

20秒以内に

希望の呼出し音になったら

3 短縮/登録ボタンを押す

短縮



・選んだ呼出し音が聞こえます。

●TN-QW3の場合

子機2の呼出し音を変えるときは、
別冊TN-C6の取扱説明書の7
ページをご覧ください。

FAXに接続して使うには

●FAX(ファクシミリ)に接続して使用しているとき

留守番動作中にFAX通信が着信すると、本機には無音が約2分間録音されてしまいます。
以下の操作で録音されなくすることができます。

●無音を録音しないようにするには

1 短縮/登録ボタンを押す

2 再ダイヤル → ダイヤルボタン ⊙ ボタンを押して「設定します」を選ぶ

・ ⊙ ボタンを押すことに「設定します」 ↔ 「解除します」が選べます。

3 短縮/登録ボタンを押す

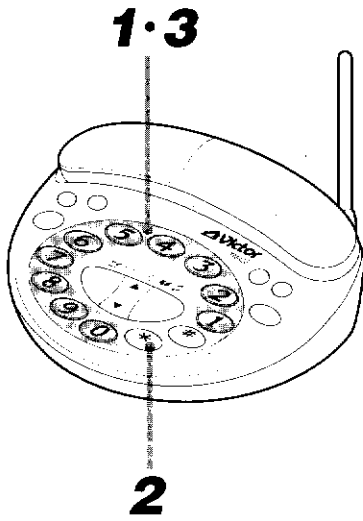
・「ピー」音のあと「設定します」が聞こえます。

これでFAX通信があっても無音を録音しません。

プッシュホンサービスを利用するには

ダイヤル回線でお使いの方も、一時的にトーン信号(ピッポッパツの音)を使った航空券予約や0990で始まる各種サービスがうけられます。

各種サービスを利用するには



親機

- 1** 相手先にダイヤルする
 - 希望するサービスの電話番号を押す。

↓

 相手につながるとテレホンサービスの説明が聞こえます。

子機1

- 1** 相手先にダイヤルする
 - 希望するサービスの電話番号を押す。

↓

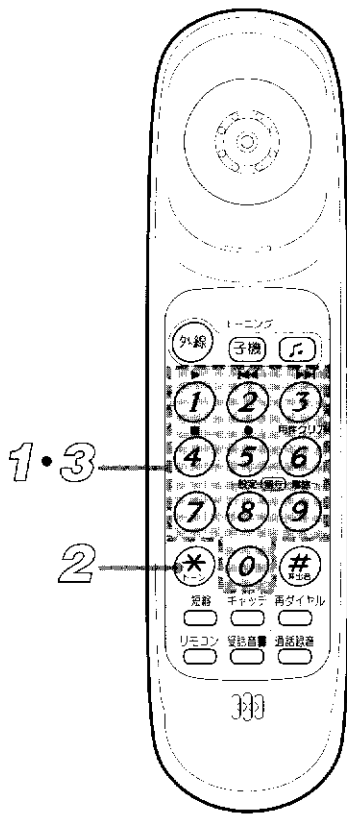
 相手につながるとテレホンサービスの説明が聞こえます。

- 2** **(*) ボタンを押す**
 - ダイヤルボタンを押すとトーン信号が送られるようになります。

- 2** **(*) ボタンを押す**
 - ダイヤルボタンを押すとトーン信号が送られるようになります。

- 3** 相手先の指示にしたがってダイヤルボタンを押す

- 3** 相手先の指示にしたがってダイヤルボタンを押す



- 電話を切ると元のダイヤル回線に戻ります。
- 具体的な使いかたは、各サービス窓口にお問い合わせください。

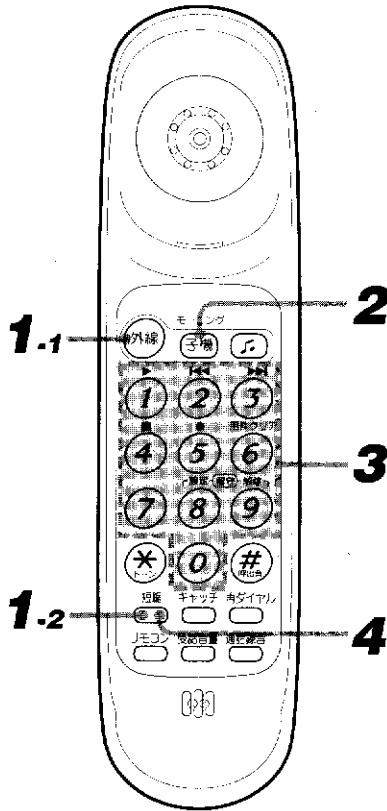
〈お知らせ〉

- JRの座席予約サービスやNTTの伝言ダイヤルは、プッシュホン回線専用です。ダイヤル回線ではつながりません。

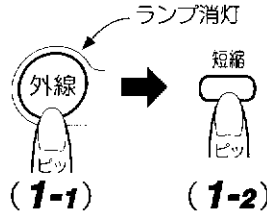
モーニングコールの使いかた (子機1のみ)

子機1に「おめざめの時刻」を設定しておくこと、モーニングコールを利用することができます。現在時刻は正しく合わせておいてください。

モーニングコールの使い方



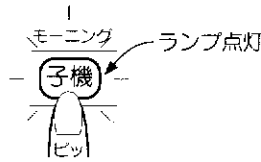
1 子機1を親機から取り上げ、外線→短縮ボタンを押す



・待受け状態にします。

20秒以内に

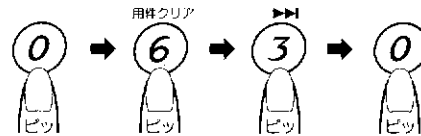
2 子機ボタンを押す



20秒以内に

3 ダイヤルボタンでおめざめの時刻を設定する (24時間表示)

・例：午前6時30分におめざめになるとき



4ケタで入力します。

20秒以内に

4 短縮ボタンを押す



(子機ボタンのランプが) 点滅します。

→ 親機に戻すかまたは待受け状態のままにしておきます。

●おめざめの時刻になると約3分間「ピッ・ピッ・ピッ」音が鳴ります

途中で「ピッ・ピッ・ピッ」音を止めるには…

- ・親機に置いたとき：子機1を取り上げる。
- ・待受け状態のとき：ダイヤルボタンのいずれか1つを押す。

●次の日もモーニングコールを使うには

おめざめの時刻を再設定してください。

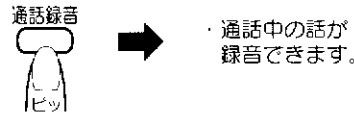
再設定	取消し
1→2→3→4	1→2→4

通話を録音するには(逆送話)

お話し中の内容を残しておきたいときは、通話録音しておく便利です。
またイタズラ電話の反撃には逆送話として使えます。

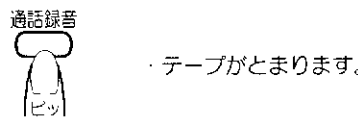
通話中の内容を録音するには

1 通話中に通話録音ボタンを押す



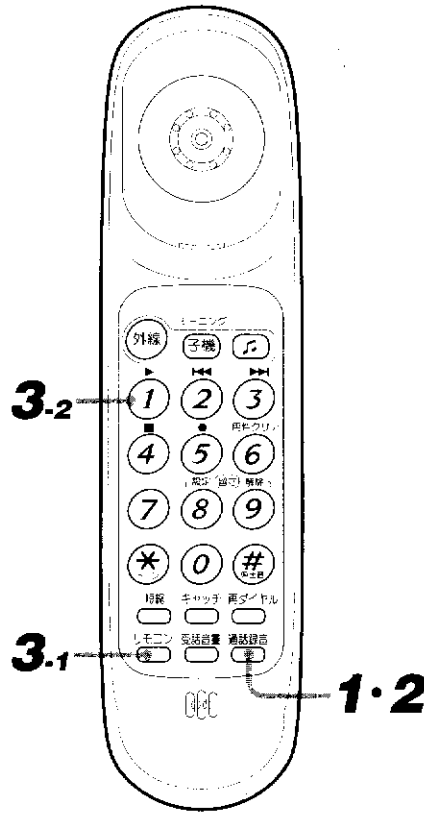
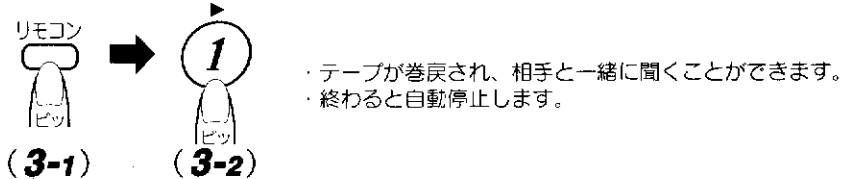
止めるときは

2 もう一度通話録音ボタンを押す



逆送話するときは

3 リモコン → ダイヤルボタン ① を押す



●終わるとテープは自動停止します。

●通話が終わってから聞くには

親機

再生ボタンを押します。
とめるときは、もう一度再生ボタンを押します。

留守番に設定されているときは、留守中の用件と一緒に聞くことができます。

子機1

待受け状態のとき (留守番に設定してあるときは先に解除します)

リモコン → ① を押します。

とめるときは ④ を押します。

この場合、巻戻し中のテープの自動頭出しはしません。

●再生中に電話がかかってきたら

そのまま子機1を取り上げ (待受け状態のときは外線ボタンを押して) お話しします。
テープは自動停止します。
通話が終わったら、上記の「通話が終わってから聞くには」の操作をします。

●録音した音を消すには

待受け状態のとき (留守番に設定してあるときは先に解除します)

リモコン → ② テープがとまったら → ⑤ を押します。

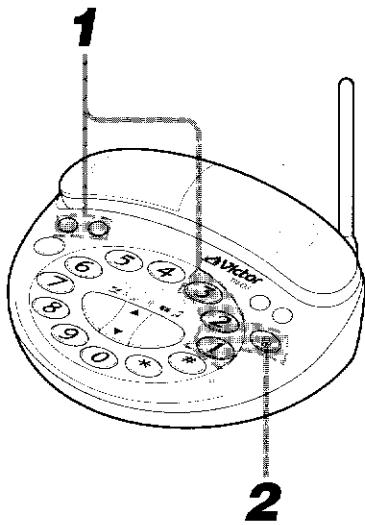
終わったら ④ を押します。

こんなことしてきます編

ボイスオペレーション(音声応答)機能を使うには(親機のみ)

「は～い」と親機に呼びかけるだけで電話にでたり、留守番の設定や用件の再生がボタン操作をしないでできます。(ボイスオペレーションといいます)

ボイスオペレーション(音声応答)を利用する前に



1 使いたい音声応答を設定する(「設定します」を選ぶ)

・設定と解除はそれぞれ個別にできます。

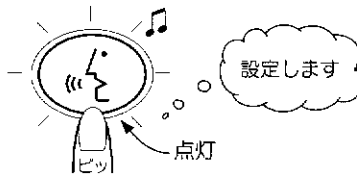
	操 作
音声応答で電話に出る (スピーカーホン)	短縮 (登録) → 再ダイヤル (迷惑) → (設定します) → 1 (「設定します」 を選ぶ) → 短縮 (登録)
留守番に設定する	短縮 (登録) → 再ダイヤル (迷惑) → (設定します) → 2 (「設定します」 を選ぶ) → 短縮 (登録)
用件を聞く	短縮 (登録) → 再ダイヤル (迷惑) → (設定します) → 3 (「設定します」 を選ぶ) → 短縮 (登録)

●お買い上げのときは、すべて「解除します」になっています。

「解除します」と「設定します」はダイヤルボタンを押すごとに変わります。

音声応答を利用するとき

2 音声応答ボタンを押す(「設定します」を選ぶ)



・音声応答ボタンを押すごとに「設定します」↔「解除します」が選べます。「解除します」を選んでも上記 1 で設定した内容は記憶しています。

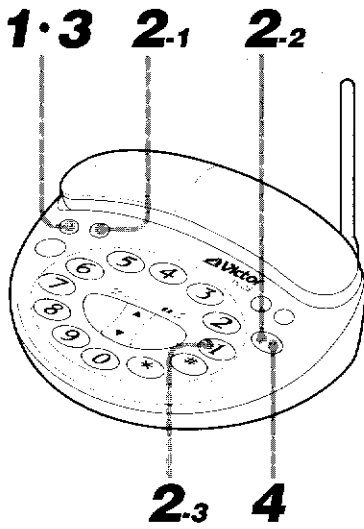
以上の操作でボイスオペレーション(音声応答)が使えるようになります。詳しくは 51) ~ 53) ページをご覧ください。

お願い

- 周囲が騒がしいと、正しく動作しないことがあります。できるだけ静かな部屋でお使いください。
- 音声応答の「は～い」は、1~2秒程度の長さでハッキリ発音してください。短かったり小さいと設定されないことがあります。

子機1を取らずに音声応答で電話に出ることができます。終わるときも相手が切れば自動的に回線が切れます。

音声応答（「は～い」）で電話に出るには



1 短縮/登録ボタンを押す



音声カイド（使いかたの説明）が聞こえます。途中で2の操作につづれます。

（# ボタンのランプが点滅しますが、操作には関係ありません）

20秒以内に

2 再ダイヤル → 音声応答 → ダイヤルボタン ① を押す

（「設定します」を選ぶ）

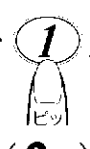
再ダイヤル



(2-1)



(2-2)



(2-3)

設定します。
登録ボタンを押してください。

① ボタンを押すごとに
「設定します」 ↔ 「解除します」が選べます。

20秒以内に

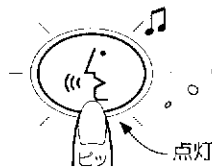
3 短縮/登録ボタンを押す



設定します

音声応答を使うとき

4 音声応答ボタンを押す（「設定します」を選ぶ）



設定します

点灯

音声応答ボタンを押すごとに
「設定します」 ↔ 「解除します」が選べます。
このとき [50] ページ 1 で設定した機能も一緒に
変わります。

ご注意

- 留守番に設定されているときは、動作しません。

●3分以上話すには

「通話が切れます」が聞こえたら親機のスピーカーホンボタンを押します。切るときは、もう一度スピーカーホンボタンを押して切ります。

（自動では切れません）

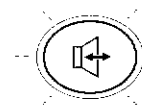
●電話がかかってくると

ブルル・ブルル…「電話です」
（呼出し音6秒）

しばらくすると再び呼出し音とメッセージ音が聞こえ、この動作をくり返します。

電話にでるときは「電話です」が終わったら…

1 「は～い」と親機に向かって呼びかける



ランプ点滅

つながるとスピーカーホン通話になります。
相手が話し終わってからこちらが話します。

終わるときは

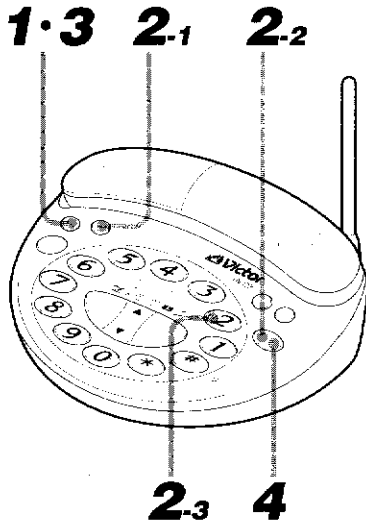
2 相手が切るか3分経過すると自動的に回線が切れます

- 相手が切っても周囲の雑音等が多くて切れないときは、スピーカーホンボタンを2回押して切ってください。
- 3分経過すると、「通話が切れます」が聞こえ5秒後に切れます。

ボイスオペレーション(音声応答)機能を使うには(つづき)

留守
お相手選び
ボタンを押さずに音声応答で留守番に設定できます。
必ず親機にテープを入れておいてください(→10 ページ参照)。

音声応答(「は～い」)で留守番に設定する



1 短縮/登録ボタンを押す



・音声ガイド(使いかたの説明)がきこえます。途中で2の操作にうつれます。

(# ボタンのランプが点滅しますが、操作には関係ありません)

20秒以内に

2 再ダイヤル⇒音声応答⇒ダイヤルボタン②を押す (「設定します」を選ぶ)

再ダイヤル



設定します。
登録ボタンを押してください。

・② ボタンを押すことに
「設定します」↔「解除します」が選べます。

20秒以内に

3 短縮/登録ボタンを押す



設定します

音声応答を使うとき

4 音声応答ボタンを押す(「設定します」を選ぶ)



設定します

・音声応答ボタンを押すことに
「設定します」↔「解除します」が選べます。
このとき50 ページ 1 で設定した機能も一緒に変わります。

●留守番設定するには

●留守 お相手選び ボタンのランプの点 灯を消すには

留守
お相手選び
ボタンを押すと、留守番が
解除されランプも消えます。

在宅モードのとき

1 「は～い」と親機に向かって呼びかける



・音声応答ボタンのランプが点滅に変わります。(20秒間)

ランプ点滅中に

ランプが点滅してから2秒後に

2 「は～い」と呼びかける⇒留守番に設定されます

「ピッ」音のあと
行ってらっしゃい。
ただ今でかけております。...



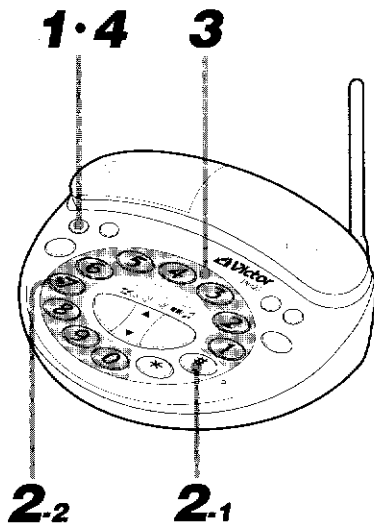
ランプ点灯

・再生ボタンのランプが点滅しているとき設定すると、前の用件に続いて録音されます(アキュムレート録音)。

ポケベル伝言板を使うには

ポケベルを持った人同士で、本機を通して声による伝言のやりとりができます。短縮番号7~9、0にポケベルの番号を登録しておきます。(最大32ケタまで登録できます)

ポケベル番号を登録し、転送モードに設定する



1 短縮/登録ボタンを押す

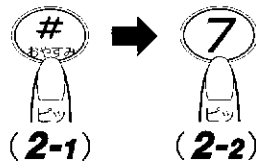


- 登録済みの短縮番号と同じ数字のダイヤルボタンのランプが点灯します。
- (#) ボタンのランプも点滅します

20秒以内に

短縮番号7にするとき

2 (#) → ダイヤルボタン (7) を押す



- 本人のポケベル番号の登録は短縮番号0にします。短縮番号0にポケベル番号を登録しないと、ポケベル伝言板は使えません。
- 他の人に短縮番号の何番(7~9)に登録したか知らせておいてください。伝言を聞いたり録音するとき使います。

20秒以内に

3 ポケベル番号を入力する

- 32ケタまでの番号が登録できます。登録先は「短縮ダイヤルカード」に記入しておくと便利です。(→ 67 ページ参照)

20秒以内に

4 短縮/登録ボタンを押す



- 登録したポケベル番号が光と音声で確認できます。

<お知らせ>

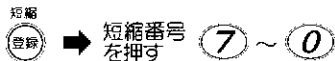
- 本人とは…
本機をお買い上げになった方のことをいいます。
- 他の人とは…
友人や家族などのことです。

● 取消しは

右記 1→2→4 の操作をすると取消されます。

● 確認は

子機を親機に置いたまま

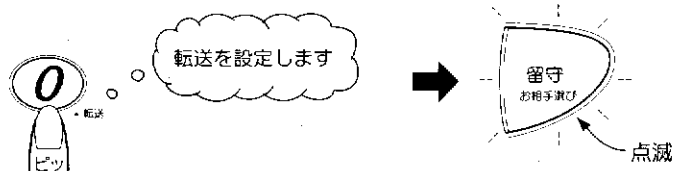


(光と音声でポケベル番号を知らせます)

- 短縮番号8~0にも上記 1~4 の操作で別のポケベル番号を登録してください。



- 本機を転送モードに設定しておきます。

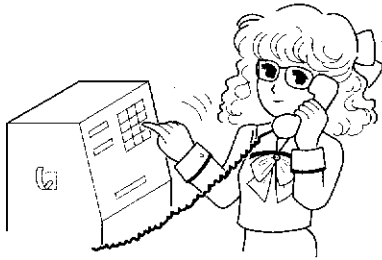


- 押すごとに、「転送を設定します」 ↔ 「転送を解除します」が設定できます。

ご注意

- 短縮番号7~9、0に短縮ダイヤルや留守録の転送先が登録してある場合、ポケベル番号を登録すると、前の登録が消えて入れ替わります。

*ポケベルとは
ポケットベルの略称です。



本人から他の人へ伝言を伝えるには

プッシュホンを使い

1 自宅にダイヤルする

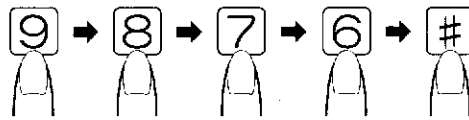
1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

- ・トーン信号の送れる電話機も使えます。
- ・つながったら留守番の応答メッセージが終わるまで待ちます。

「ピー」音が終わったら...

2 暗証番号 → # ボタンを押す

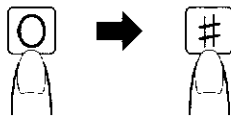
例：暗証番号が9876のとき



- ・正しい暗証番号を入力すると「ピー」音が返ってきます。
- ・間違えると「ピー・ピー・ピー」音が聞こえます。(3回間違えると電話は切れます)

「留守〇件です。操作番号とシャープを入力してください」のあと

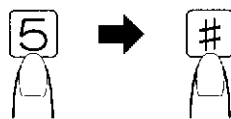
3 ダイヤルボタン 0 → # ボタンを押す



- ・本人あての伝言があると、「伝言〇件」のあと伝言の再生が始まります。(件数は短縮番号7~9の人から本人あての合計数が聞こえます)

再生が終わったら

4 ダイヤルボタン 5 → # ボタンを押す



メッセージをお話してください。ピー

- ・留守中の用件が10件以上録音されていると「ピー・ピー・ピー」音が聞こえ録音できません。用件を全て聞いてから用件を消去してください。

→ 42 ~ 43 ページ参照

ご注意

- ポケベル伝言板で伝言を聞いたあと、続けて留守用件を聞くことはできません。かけ直してください。

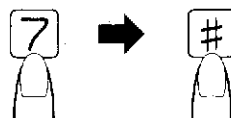
5 他の人あての伝言を話す

- ・最大2分間録音できます。

伝言が終わったら

6 伝言相手の短縮番号 → # ボタンを押す

例：短縮番号7の場合



- ・「ピー」音のあと「短縮7転送します」が聞こえ、録音が停止します。

(ダイヤルボタン4を押しても録音が停止します。この場合、転送はしません短縮番号7~9、0の人全員にあてた伝言になります。)

●終わったら受話器を置きます。

電話を切ると、伝言相手に自動的に電話をかけます。

●短縮番号7~9の人が伝言を聞くには

55ページの1~2の操作で聞くことができます。

迷惑電話おことわりサービスを利用するには

無言電話などでお困りのときは、NTTの迷惑電話おことわりサービスを利用すると便利です。利用するためにはNTTとの契約が必要です。

迷惑電話おことわりサービスを利用するには

●迷惑電話おことわりサービスを利用する前に

- 1** 短縮/登録ボタンを押す
- 2** 再ダイヤル → ダイヤルボタン **9** を押す（「設定します」を選ぶ）
・ **9** ボタンを押すごとに「設定します」 ↔ 「解除します」が選べます。
- 3** 短縮/登録ボタンを押す
・ 「設定します」が聞こえます。

●迷惑電話おことわりサービスを利用するとき

迷惑電話を切ったあと…

- 1** 再ダイヤル/迷惑ボタンを押す

再ダイヤル



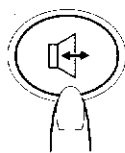
自動的にNTTの迷惑電話おことわりサービスにつながりメッセージがスピーカーから聞こえます。

- 2** メッセージに従って操作する

・ 指示に従ってボタンを押してください。

終わったら

- 3** スピーカーホンボタンを押す



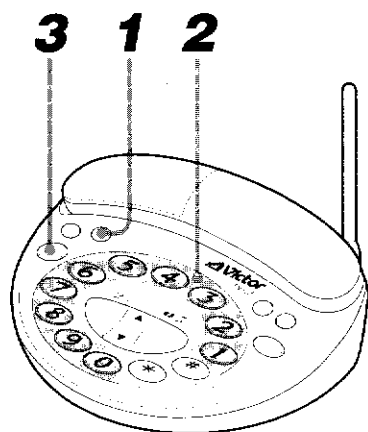
→ これ以降、いまかけてきた電話から再びかけてきても、相手には「こちらは 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇です。この電話はお受けできません。ご了承ください」のメッセージがNTTから送られます。迷惑電話はつながらなくなります。

●迷惑電話おことわりサービスについて

詳しくは、局番なし「116番」またはお近くのNTT支店・営業所の窓口へお問い合わせください。

●注意

- NTTの交換機によっては、迷惑電話おことわりサービスがご利用になれないことがあります。
- 誤ってボタン操作をしてしまうと、最後にかけてきた相手の電話がこれ以降受けられなくなります。このようなときは、局番なし144番（迷惑電話おことわりサービス係）へ電話をかけメッセージに従って電話が受けられるように操作してください。



つなぐこともできる

別売りの子機が増設できます

子機が増設できます

増設できる子機の型名：TN-C6

●台数は…

増設できる子機は

TN-Q3 : 3台 (子機2~子機4)

TN-QW3 : 2台 (子機3~子機4)

●お求めは

お買い上げの販売店でお求めください。

●ご使用前に識別番号 (IDコード) の登録が必要

登録には、増設子機の他に親機を使います。

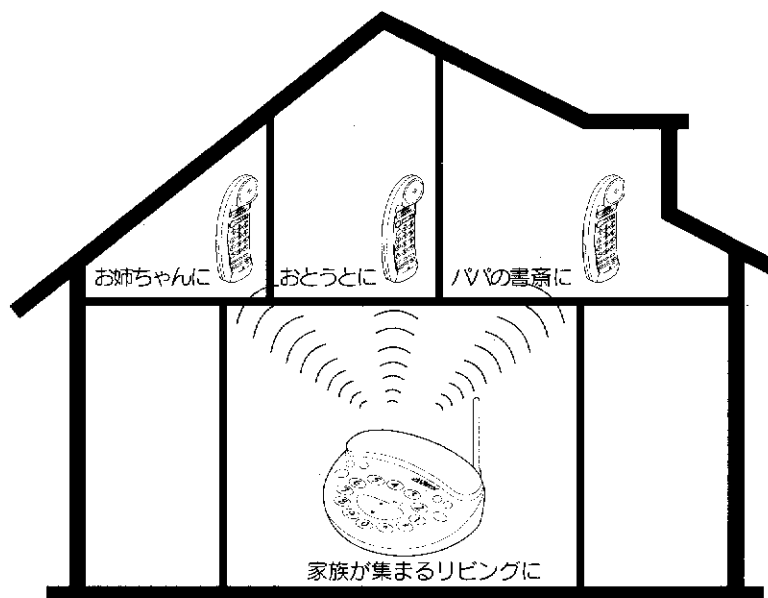
詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●使いかたは

本機の取扱説明書と増設子機の取扱説明書をご覧ください。

子機を増設すると

- ・1人転送ができます。
- ・子機から子機へ電話を転送することができます。(メッセージ転送)
- ・親機から子機を指定して内線通話ができます。
- ・増設子機は使用中にダイヤルボタンのランプが点灯します。(10秒以上何もしないと消灯します)



<お知らせ>

- 増設子機 (TN-C6) とは、下記の表示が異なり、使えない機能があります。

付属の子機	増設子機 (TN-C6)
④	④
⑥	⑥
⑦	⑦
✳	✳
#	#

ご注意

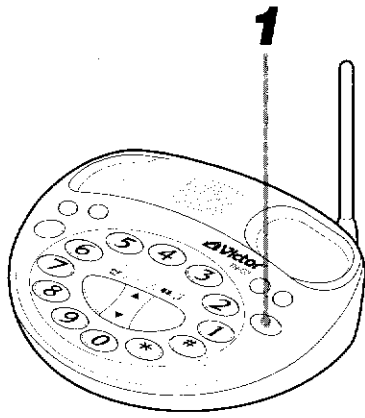
- 増設子機を充電器から取り上げたときは、10秒以内にダイヤルボタンを押してください。(10秒以上何もしないと「ピッ・ピッ…」音のあと切れて待受け状態になります。)

- ・用件の消去は次の録音が入ったときクリアされます。
ひとこと伝言の録音・再生および遅聞き、早聞き再生はできません。

外の人との通話を転送するには(子機間1人転送)

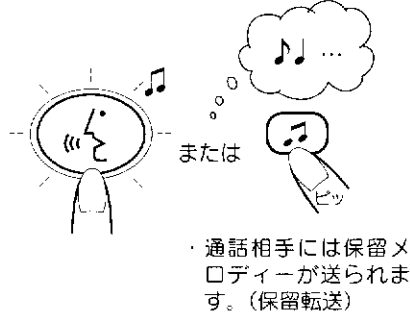
外の人との通話を別の子機へ1人で転送することができます。

1人転送 — 別の子機で通話をとり直すには —



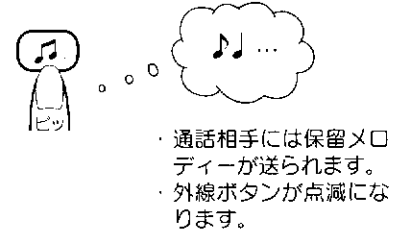
●例：子機1での通話を子機2でとり直す通話中に

1 ♪(保留)ボタンを押す

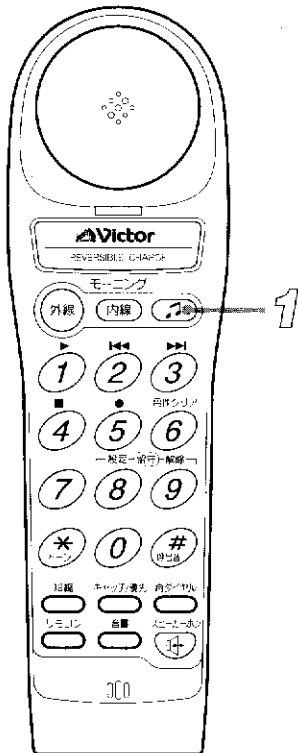


●例：子機2での通話を子機1でとり直す通話中に

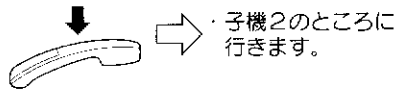
1 ♪(保留)ボタンを押す



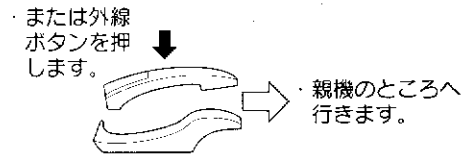
●子機2または増設子機



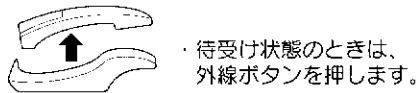
2 子機1を親機に置く



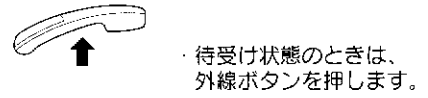
2 子機2を充電器に置く



3 子機2を充電器から取り上げる



3 子機1を取り上げる



●保留が自動的に解除され、外の人とお話しできます。

●秘話機能について

子機1で外の人と通話中は、子機2または増設子機で聞くことはできません。また子機2または増設子機で外の人と通話中のときも、子機1で聞くことはできません。プライバシーが守られます。

1-2-1 充電器の接続

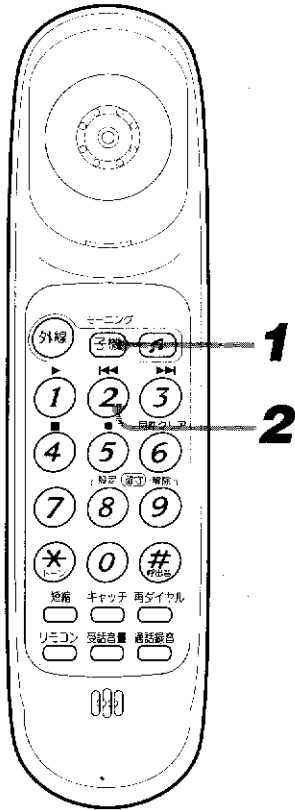
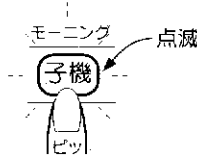
子機間でメッセージ転送するには(外線転送)

子機が増設してあるとき、外の人との通話を子機間でメッセージ転送できます。メッセージは **最長20秒間** ですが、相互に会話することはできません。

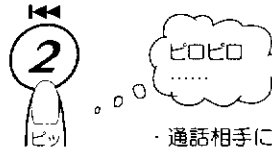
メッセージ転送するには

●例：子機1から子機2へ転送するには
通話中に

1 子機1の子機ボタンを押す



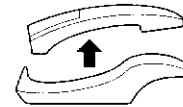
2 ダイヤルボタン ② を押す (転送したい子機の番号です)



・通話相手には保留メロディーが送られます。

子機2は

●呼出し音が鳴ったら充電器から取り上げる



・呼出し音(ピロピロ...)がとまります。

・待受け状態のときは



呼出し音がとまったら

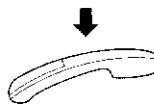
3 子機2にメッセージを伝える

〇〇さんから電話よ
そちらでとってネ

20秒以内です。
伝えるだけで子機2との会話はできません。

メッセージを伝えたら

4 子機1を親機に置く



・または外線ボタンを押します。
➔ 待受け状態になります。

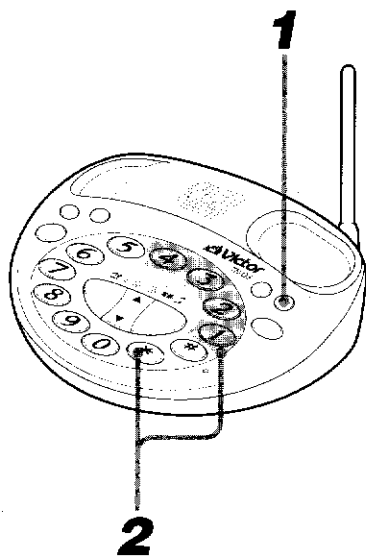
●子機2と外の人との通話になります

●転送相手が出ないときは
もう一度子機ボタンを押します。
外の入との通話に戻ります。

親機と子機の間で話すには (内線通話)

親機から子機または子機2~4から親機を呼出し、話すことができます。これを内線通話といいます。親機はスピーカーホン通話になります。

親機から子機を呼出し話すには



親機

1 内線ボタンを押す



呼出できる子機の番号を表すダイヤルボタンが点滅します。

20秒以内に

2 子機を呼出す



- ① → 子機1の呼出し
- ② → 子機2の呼出し
- ③ → 子機3の呼出し
- ④ → 子機4の呼出し
- ⑤ → 一斉呼出し

子機

1 呼出し音が鳴ったら子機を取り上げお話しします

子機1の場合



子機2~子機4の場合

充電器に置いてあるとき 待受け状態のとき



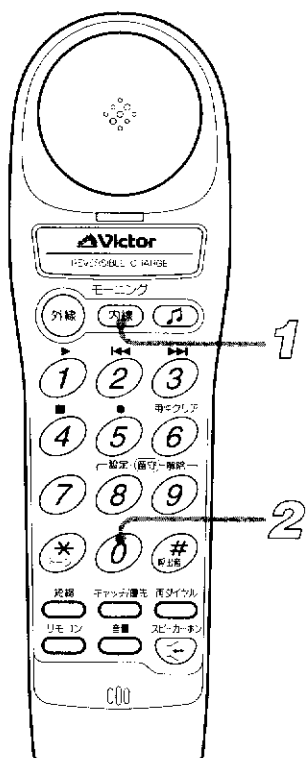
着信：充電



●内線通話をやめるには

内線ボタン (子機1は子機ボタン) を押すか充電器に戻します。

子機2~4から親機を呼出し話すには



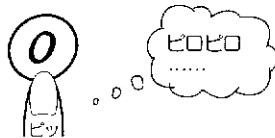
子機

1 内線ボタンを押す



20秒以内に

2 ダイヤルボタン ① を押す



親機

1 呼出し音が鳴ったら内線ボタンを押してお話しします

内線



●内線通話をやめるには

内線ボタンを押すか充電器に戻します。

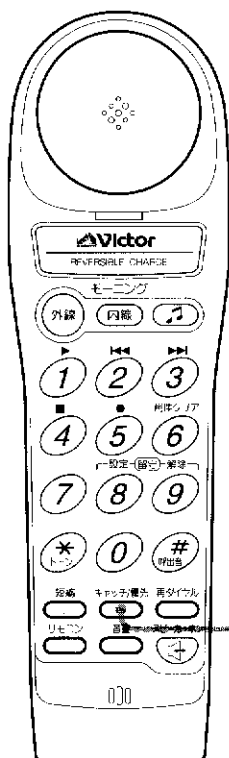
●子機1から親機を呼出すことはできません。

●子機1が親機に置いてないときは、親機への呼出しで子機1も一緒に鳴ります。

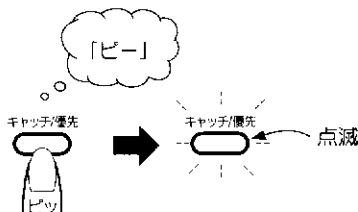
お先にコール予約の使いかた (子機2または増設子機のみ)

夜中の電話を、他の人に気づかれずにとりたいたときは、優先着信の予約をしておくと便利です。予約した子機の呼出し音が優先して鳴ります。

優先着信の予約 (お先にコール予約)



1 子機を取り上げ、優先ボタンを「ポン」と押す



- ・「ピー」音が返ってくると設定されます。
- ・充電器に置かまたは待受け状態のままにしておきます。

電話がかかってくると...

- 予約した子機の呼出し音が7回まで優先して鳴ります
(使用状態によって呼出し音の回数は異なります)

2 子機を取り上げてお話しします

- ・充電器に置いてあるとき
- ・待受け状態のとき

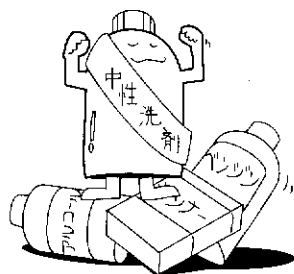


- 7回鳴っても出ないときは、親機・子機とも呼出し音が鳴ります。
- 通話が終了すると
予約機能を使った通話が終わると、自動的に解除されます。
- 予約機能は
優先的に呼出し音を鳴らせるもので自動的に発信はしません。
またすでに優先着信の予約がされているときは、他の増設子機では予約できません。

お手入れのしかた

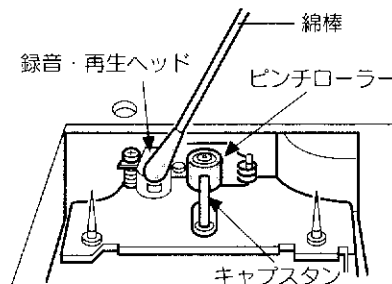
親機 子機のお手入れ

親機や子機が汚れたら、柔らかい布で**からぶき**してください。汚れがひどいときは水で布をしめらすか、中性洗剤を少し布につけてふき、あとは**からぶき**してください。



デッキ部のヘッドのお手入れ

2か月に一度の割合でヘッドやピンチローラー、キャプスタンを清掃してください。市販のクリーニングキット（綿棒とクリーニング液）をお使いになると便利です。

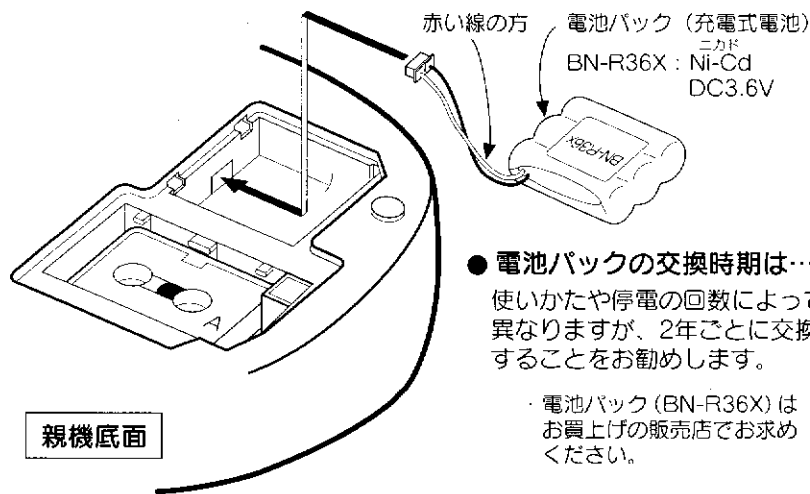


ご注意

●シンナーやベンジン、アルコールなどの化学薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。キャビネットが変色したり表面の仕上げをいためることがあります。

- テープを再生したとき、次のような症状はヘッドの汚れが原因です。
 - ・音が途切れる。
 - ・音がこもる。
 - ・音が小さい。

親機の電池パック(充電式電池)の交換について



●電池パックの交換時期は…
使いかたや停電の回数によって異なりますが、2年ごとに交換することをお勧めします。

・電池パック (BN-R36X) はお買上げの販売店でお求めください。

ニカド電池は
リサイクルへ
Ni-Cd

交換のしかた

- 1 親機底面のテープカバーをあける
- 2 電池パックを交換する
- 3 テープカバーをしめる

●記憶内容が消えてしまうのを防ぐため、電池パックの交換は、電源アダプターをつないだ状態で行ってください。


ご注意事項

必ずお読みください

こんなときは

— おや？故障かな？と思ったら・・・
修理を依頼される前にちょっとお確かめください。 —

こんなときは	どうなっていますか	こうしてください	参照ページ
勝手にダイヤルボタンなどのボタンが光る (デモモード)	<ul style="list-style-type: none"> 背面のダイヤルモード切替スイッチが「10」の位置のとき、電話機コードを接続しない状態で、1分以上電源が切れたあと再び電源を入れたとき。 	<ul style="list-style-type: none"> 短縮/登録ボタンを押しながら♪(保留)ボタンを「ピッ」音が出るまで押す。 	11
操作ができない。	<ul style="list-style-type: none"> 電源アダプターがはずれている。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭用コンセントにしっかり差し込む。 	9
	<ul style="list-style-type: none"> 停電中のため。 	<ul style="list-style-type: none"> 停電が復旧するまでお待ちください。 	•
	<ul style="list-style-type: none"> 親機内蔵の電池パック(BN-R36X)が交換時期になっているため。 	<ul style="list-style-type: none"> 親機の電池パック(充電式電池)を交換する。 	63
電話がかけられない。	<ul style="list-style-type: none"> 背面のダイヤルモード切替スイッチが電話回線と合っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> プッシュホン回線⇒「トーン」側 ダイヤル回線⇒「20」又は「10」 PPS側に 	11
	<ul style="list-style-type: none"> 子機1を充電していない。 	<ul style="list-style-type: none"> 子機は、必ず充電してから使う。 	12
呼出し音が聞こえない。	<ul style="list-style-type: none"> 音量ボタンで呼出し音量が「切」に設定されている(親機)。 	<ul style="list-style-type: none"> 「小」「中」または「大」に合わせる。 	15
	<ul style="list-style-type: none"> 呼出し音が鳴らなくしてある(子機)。 	<ul style="list-style-type: none"> 外線ボタンのランプを消したあと # ボタンを2秒以上押す。 ⇒「ピッ」音が鳴ります。 	15
	<ul style="list-style-type: none"> 子機が優先着信に設定してある。(子機2または増設した子機の場合のみ) 	<ul style="list-style-type: none"> 子機が7回優先して鳴ったあと両方とも鳴ります。 	62
子機で通話中に雑音(ザー音)が入る。	<ul style="list-style-type: none"> 親機と雑れすぎている。 	<ul style="list-style-type: none"> 親機に近づいて通話する。 	•
	<ul style="list-style-type: none"> テレビやOA機器など雑音を発生する機器の近くで使っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 雑音を発生する機器から離れて使う。 	•
	<ul style="list-style-type: none"> 親機と鉄筋コンクリートなどでさえぎられている。 	<ul style="list-style-type: none"> 親機との見通しがよい所で使う。 	5
子機の着信・充電ランプが点灯しない(初回のみ)。	<ul style="list-style-type: none"> 電池パックが完全に放電していて充電容量がなくなっているため。 	<ul style="list-style-type: none"> 約5分以上充電すると、点灯に変わります。 	•
相手の声が途切れる。(スピーカーホン利用時)	<ul style="list-style-type: none"> 相手と一緒に話したため。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の話が終わってからこちらが話すようにする。 	•

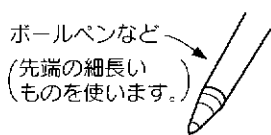
		こんなときは	こうなっていないですか	こうしてください	参照ページ
電話機能	子機が充電できない。	・ 電池パックが交換時期(約2年)になっている。		・ 販売店で新しい電池パック (BN-R24) をお求めください。	13
		・ 親機の電源アダプターがはずれている。		・ 家庭用コンセントにしっかり差し込む。	9
	増設子機で通話中に、途中で切れてしまう。	・ 並列接続の電話機でとった電話をそのまま増設子機でとり直したため。		・ 充電器から取り上げ、  ボタンを押してから話す。	・
留守番機能	留守中の用件が録音できない。	・ マイクロカセットテープが入っていない。		・ 応答専用の留守番になります。テープを入れるかまたは用件を全て聞いてから留守番に設定し直す。	33
		・ テープの巻き終わりまで用件が録音されている。		・ 停電中は留守番動作しません。	34
	留守番を解除しても再生ボタンのランプが点滅している。	・ 「用件アリ」をしらせるために点滅しています。		・ 点滅を消すときは  ボタンを2回押す。	37
外線リモート機能	外出先からリモート操作ができない。	・ トーン信号(ピッポッパツ)が出せる電話機を使っていない。		・ ブッシュホンを使う。	42
		・ 暗証番号が間違っている。		・ 正しい暗証番号を入力する。	42
	知らない間に留守番に設定されている。	・ 呼出し音が45秒以上続いたため。 (お買上げ時は留守番自動設定モード)になっています。		・ 留守番には設定されないモード (「解除します…」を選ぶ)にする。	41

●上記の処置をしても正しく動作しないときは……

親機背面のリセットボタンを押してください。
正しくリセットできると「ピー」音が聞こえます。
この場合、次の登録内容は取り消されます。

また次の登録内容は初期設定に戻ります。

・ 外出先からの留守応答モード
もう一度設定し直してください。



リセット

- ・ 自作の応答メッセージ
- ・ 暗証番号

ご注意

●本機は容易に開けられない構造になっています。むやみに中を開けて改造すると、電波法にふれますのでご注意ください。また改造した場合、修理はお引き受けできません。

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書(別添)

保証書は、お買い上げの販売店よりお受け取りください。
「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、
記載内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間
お買い上げの日から1年間

補修用性能部品の最低保有期間

コードレス留守番電話機の補修用性能部品の最低
保有期間は、製造打切り後8年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するため
に必要な部品です。

修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談やご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙の「ビクターサービス窓口案内」をご覧の
うえ最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

出張修理

64 ~ **65** ページの「こんなときは」に従ってお調べください。それでも異常のあるときは、使用を中止し、お買い上
げの販売店またはビクターサービス窓口にて修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、お客様のご要望により
修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	コードレス留守番電話機
機器名	TN-Q3/TN-QW3
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。 技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設 備費、一般管理費等が含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に 付帯する部材等を含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣するための費 用です。別途、駐車料金をいただく場合があ ります。

便利メモ	お買い上げ店名	☎ () -
------	---------	---------

最寄りのビクターサービス窓口	☎ () -
----------------	---------

操作早見表 (親機)

早見表の見かた

ダイヤルボタンを押す	子機1を取り上げる	子機1を置く	表示のボタンを押す

操 作	手 順	参照ページ
電話をかける	→ 「ツーン」音が聞こえたら →	22
相手に待ってもらう (保留)	通話中に → 再びお話しするとき → 保留中に子機1を親機に置いたときは、取り上げるだけで保留が解除されます。	25
短縮ダイヤル登録する	短縮登録 → # → 1 ~ 9 → 相手の電話番号 (16ケタまで) → 短縮登録	26
短縮ダイヤル電話をかける	→ 「ツーン」音が聞こえたら → 短縮登録 → かけたい相手の短縮番号 (1 ~ 9)	27
留守番に設定		33
用件の再生	再生ボタンのランプの点滅が消すときは → → →	35
転送モードに設定	ダイヤルボタン 0 に外出先の電話番号を登録したら… → 0 → 「転送を設定します」を選び… → 留守 ボタンのランプが相手選び点滅します。	44

外出先からリモート操作

1 プッシュホンを使って自宅にダイヤルする

4回目が鳴ったときは用件が録音されています

2 「応答メッセージ → ピー」が聞こえたら暗証番号と E を押す

□□□□ → E 「ピー」音が返ってきます

用件が録音されていると、「留守」作です。操作番号とシャープを入力してください。「ピー、ピー…」音のあと用件が自動再生されます。

3 再生中または停止中に次の操作ができます

- ダイヤルボタン
- 用件の聞き直し (件目) : 1 → E
 - 用件の聞き直し (用件) : 2 → E
 - 用件の飛ばし聞き (用件) : 3 → E
 - 用件再生の停止 : 4 → E

右側につづく

応答メッセージの録音 (20秒以内)

「もう一度、操作番号とシャープを入力してください」が聞こえたら 5 → #
「メッセージをお話してください。ピー」が聞こえたら、送話口に向かって応答メッセージを話します。
19秒以下で録音をやめるとき 応答メッセージが聞こえます。 : 4

用件の消去

「もう一度、操作番号と…」が聞こえたら、もう一度 6 → #

留守番に設定

応答メッセージが聞こえます。 : 8 → #

留守番を解除

「留守解除します」が聞こえます。 : 9 → #

転送先の変更

転送先の電話番号を覚え終えたら新しい転送先の電話番号 → E

転送モードに設定

8 → 0 → # 「転送を設定します」が聞こえます。転送元が登録されていないときは「E → 0 → E」入力してください」が聞こえたら 7 → 0 → # → 転送先の電話番号 → #

転送モードを解除

9 → 0 → # 「転送を解除します」が聞こえます。

短縮ダイヤルカード

1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
0	

操作早見表 (親機)

早見表の見かた

ダイヤルボタンを押す	子機1を取り上げる	子機1を置く	表示のボタンを押す

操作	手順	参照ページ
<p>ポケベル番号登録</p> <p>短縮番号7~0にポケベル番号を登録する</p> <p>↓</p> <p>転送モードに設定する</p>	<p>短縮登録 → # → 短縮番号 (7~0) → ポケベルの番号 (32ケタまで) → 短縮登録</p> <p>(短縮番号0は本人用です)</p> <p>0 → 「転送を設定します」を選び… → 留守ボタンのランプが点滅します。</p>	54
<p>迷惑電話おことわりサービスを利用する</p> <p>(NTTと契約が必要)</p>	<p>迷惑電話おことわりサービスを利用する前に</p> <p>短縮登録 → 再ダイヤル (迷惑) → 9 → 「設定します」を選び… → 短縮登録</p> <p>迷惑電話を切ったあと…</p> <p>再ダイヤル (迷惑) → NTTにつながったら → メッセージに従ってダイヤルボタンを押す → 終わったら → 14</p>	57

操作早見表 (子機)

早見表の見かた

ダイヤルボタンを押す	子機1を取り上げる	子機1を置く	表示のボタンを押す

操作	手順	参照ページ
通話中に相手に待ってもらう(保留)	再びお話しするとき 保留中に親機に置いたときは、取り上げるだけで保留が解除されます。	25
親機の短縮番号で電話をかける	「ソー」音が聞こえたら 短縮 1 ~ 9 モーニングコールの短縮番号7~0はポケベルの呼出しにも使えます。	27
留守番に設定	待受け状態にしてから リモコン 8 リモコン 設定・留守	33
用件の再生	待受け状態にしてから リモコン 1 再生が終わったら リモコン	35
モーニングコールを使う	待受け状態にしてから 短縮 モーニング 子機 モーニングコールの時刻を4ケタで入力する。 短縮	48
通話を録音する	通話中に 録音をやめるとき 通話録音 逆送話するとき リモコン 1	49

ポケベル伝言板 (本人→他の人)

1 プッシュホンを使って自宅にダイヤルする

2 「応答メッセージ→ピー」が聞こえたら暗証番号と#を押す

□□□□ → # 「操作番号とシャープを入力してください」のあと

3 ダイヤルボタン0 → #を押す
本人あての伝言があると「伝言〇件です。」のあと再生が始まります。

再生が終わったら
4 ダイヤルボタン5 → #を押す
「メッセージをお話してください。ピー」が聞こえたら伝言を話す。

伝言が終わったら
5 伝言相手の短縮番号 → #を押す

ポケベル伝言板 (他の人→本人)

1 プッシュホンを使って本人の自宅にダイヤルする

2 「応答メッセージ→ピー」が聞こえたら自分の短縮番号 → #を押す

その人あての伝言があると「伝言1件です」のあと再生が始まります。

再生が終わったら
3 ダイヤルボタン5 → #を押す
「メッセージをお話してください。ピー」が聞こえたら伝言を話す。

4 ダイヤルボタン4を押して録音をとめる
2分以上伝言を話すと自動停止します。

主な仕様

※本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

項目	親機 (TN-BQ3)	子機 1 (TN-C303)
外形寸法	幅 213×高さ 59×奥行 168mm (アンテナ含まず)	幅 49×高さ 198×奥行 50mm
質量	約640g (電源アダプター含まず)	約190g (BN-R24含む)
消費電力	7.8W (最大)	—
電源	AC100V、50/60Hz (AA-R907使用) DC3.6V、停電バックアップ用 (BN-R36X充電式電池使用)	DC2.4V (BN-R24 充電式電池使用)
充電時間	—	約9時間 (フル充電)
使用可能時間 (フル充電時)	—	通話時 : 約10時間 待受け時 : 約210時間
使用回線	電話回線	
ダイヤル形式	押しボタン式ダイヤル (パルス/トーン)	
選択信号	DP信号 (20PPS/10PPS切替式)、PB信号	
短縮ダイヤル	9人分、16ケタまで/3人分、32ケタまで (ポケベル伝言板と兼用)	—
直流抵抗	283.5Ω (20mA)	—
送信出力	10mW (FM変調)	
使用周波数	250MHz/380MHz	
チャンネル数	88チャンネル (通話: 87チャンネル、制御: 1チャンネル)	
使用テープ	マイクロカセットテープ	—
テープ速度	2.4cm/秒	—
録音時間	用件: 2分以内 (1件) ポケベル伝言板: 2分以内 (1件) 通話: テープ巻き終わりまで 応答メッセージ: 最大20秒 (ICメモリー)	—



この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

- 子機2の主な仕様は、別冊のコードレス子機: TN-C6の取扱説明書をご覧ください。


ご注意

- 本機の故障または不具合等により録音、通話およびリモートコントロールなどにおいて、利用の機会を逸したために発生した損害等の付随的損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

用語索引

— ボタンやスイッチなどについては、7～8ページの「各部のなまえ」をごらんください。 —

あ

	ページ
アキュムレート録音	36
 暗証番号	18
暗証番号	40
お相手選び機能	29
応答メッセージ	32
おやすみ番	38
音声ガイド	14
オンフックダイヤル	24

か

	ページ
各種サービス	47
キャッチホン(通話中着信サービス)	30
逆送話	49
クイック通話機能	22

さ

	ページ
再ダイヤル	28
充電式電池(電池パック)	13
スクランブル機能	5
スピーカーホン	24
生活防水	6

た

	ページ
タイムスタンプ機能	34
ダイヤル回線	11
ダイレクト用件再生	35
短縮ダイヤル	26
着信同時録音	38
転送モード	44
トールセーバー	42
トーン信号	47

な

	ページ
内線通話	61

は

	ページ
1人転送(保留転送)	59
プッシュホン(トーン)回線	11
ポケットベル	44
ポケベル伝言板	54
ポケベルバンク	27
ボイスオペレーション(音声応答)	50
保留メロディー	25

ま

	ページ
マイクロカセットテープ	10
^{まちろ} 待受け状態	12
迷惑電話おことわりサービス	57
メッセージ転送	60
モーニングコール	48

や

	ページ
優先着信(お先にコール予約)	62

ら

	ページ
リモート操作	42
留守番	32

お客様ご相談センター

東京… ☎(03)5684-9311
 〒113 東京都文京区本郷三丁目14番7号 ビクター本郷ビル
 大阪… ☎(06)765-4161
 〒543 大阪市天王寺区小橋町10番16号 大阪ビクタービル



パーソナルインフォコム事業部

〒371 群馬県前橋市大渡町一丁目10番地の1 電話 ダイヤルイン(0272)54-8952